

各事業のニーズ量算定

1. 教育保育・事業

1号認定(教育標準時間認定)

①ニーズ量補正の必要性

単位:人(定員)

		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
当初ニーズ量	ニーズ量(A)	5,581	5,651	5,861	6,084	6,280
	算定の考え方	意向調査の結果により算出した。 (ニーズ量=対象人口×潜在家庭類型割合×利用意向率)				
ニーズ量補正の必要性	新制度移行幼稚園児数	2,413	2,284	2,147		
	新制度未移行私立幼稚園児数	3,016	2,940	2,327		
	ニーズ量実績(B)	5,429	5,224	4,474		
	ニーズ量の増減(B)-(A)	▲ 152	▲ 427	▲ 1,387		
	増減率(B)/(A)		-7.6%			
	補正の有無		無			
	補正有無の理由	当初ニーズ量(A)とニーズ量実績(B)に10%以上の乖離がないので、補正はしない。				

【当初ニーズ量算定の詳細】

* 意向調査の結果により算出(対象人口×潜在家庭類型割合×利用意向率)した、27年度のニーズ量。

対象人口・人 3~5歳(a)	家庭類型	潜在家庭類型 (割合)(b)	利用意向率 (c)	ニーズ量・人 (a)×(b)×(c)	
13,414	タイプC'	フルタイム×パートタイム (下限時間未満+下限時間 ~120時間の一部)	6.4%	0.680	582
	タイプD	専業主婦(夫)	48.4%	0.770	5,000
	タイプE'	パート×パート (いずれかが下限時間未満+下 限時間~120時間の一部)	0.0%	0.000	0
	タイプF	無職×無職	0.0%	0.000	0
	計				5,582

* 28年度以降は対象人口により再計算して、ニーズ量を算出した。 ニーズ量(A)

【対象数値の補正によるニーズ量】

* 今回の見直し作業では、当初のニーズ量算定時に実施した区民意向調査を実施しないため、潜在家庭類型(割合)と利用意向率の見直しは行わない。

* 1号認定(教育標準時間認定)のニーズ量実績(B)は、新制度移行幼稚園児数と新制度未移行私立幼稚園児数の合計とする。

②事業ごとの状況について

イ)ニーズ量、計画量、実績量、計画と実績の差

(月極利用定員数)

		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
ニーズ量		5,581	5,651	5,861	6,084	6,280
幼稚園 認定こども園	計画①	3,010	3,010	3,010	3,010	3,010
	実績②	3,022	2,987	2,952		
	増減②-①	12	▲ 23	▲ 58		
確認を 受けない 幼稚園	計画①	2,030	2,030	2,030	2,030	2,030
	実績②	2,030	2,030	2,030		
	増減②-①	0	0	0		
計	計画①	5,040	5,040	5,040	5,040	5,040
	実績②	5,052	5,017	4,982		
	増減②-①	12	▲ 23	▲ 58		

ロ)定員及び入所人数(幼稚園部分)

															平成28年5月1日現在	
															平成28年度	
地区名	3~5歳人口	新制度移行園幼稚園								新制度未移行園幼稚園				合計		
		区立		私立		小計		認定こども園(私立)		計		私立				
		施設数	上段:定員 下段:入園者数	施設数	上段:定員 下段:入園者数	施設数	上段:定員 下段:入園者数	施設数	上段:定員 下段:入園者数	施設数	上段:定員 下段:入園者数	施設数	上段:定員 下段:入園者数	施設数	上段:定員 下段:入園者数	
白河	1,091	1	140 94			1	140 94			1	140 94	3	400 386	4	540 480	
富岡	722	1	140 91			1	140 91			1	140 91	1	240 162	2	380 253	
豊洲	4,508	4	630 483			4	630 483	2	432 423	6	1,062 906			6	1,062 906	
小松橋	722	2	175 120	1	80 79	3	255 199	1	60 33	4	315 232	1	160 159	5	475 391	
東陽	766	2	350 222			2	350 222			2	350 222			2	350 222	
亀戸	1,564	2	140 117			2	140 117			2	140 117	2	360 302	4	500 419	
大島	1,449	3	280 176			3	280 176			3	280 176	1	140 148	4	420 324	
砂町	1,918	3	280 201			3	280 201			3	280 201	2	730 1,260	5	1,010 1,461	
南砂	1,124	2	280 171			2	280 171			2	280 171			2	280 171	
計	13,864	20	2,415 1,675	1	80 79	21	2,495 1,754	3	492 456	24	2,987 2,210	10	2,030 2,417	34	5,017 4,627	
									区外幼稚園等園児数		74	2,284	523	2,940	5,224	

2号認定(保育認定3～5歳)

①ニーズ量補正の必要性

単位:人(定員)

		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
当初ニーズ量	ニーズ量(A)	6,281	6,746	7,448	8,334	8,796
	算定の考え方	区の総合計画である江東区長期計画(後期)による必要保育定員により算出した。 (必要保育定員 = 対象人口 × 保育需要率)				
ニーズ量補正の必要性	認可保育所入所者数	5,636	6,058	6,622		
	地方単独事業利用者数	421	351	290		
	待機児童数等	54	92	51		
	ニーズ量実績(B)	6,111	6,501	6,963		
	ニーズ量の増減(B)-(A)	▲ 170	▲ 245	▲ 485		
	増減率(B)/(A)		-3.6%			
	補正の有無		無			
補正有無の理由	当初ニーズ量(A)とニーズ量実績(B)に10%以上の乖離がないので、補正はしない。					

地方単独事業利用者数 : 区が運営費を支出する認可外保育施設の入所者数。

【対象数値の補正によるニーズ量】

* 2号認定(保育認定3～5歳)のニーズ量実績は、認可保育所入所者数、地方単独事業園児数、待機児童数等の合計とする。

【当初ニーズ量算定の詳細】

* 意向調査の結果により算出(対象人口×潜在家庭類型割合×利用意向率)した、27年度のニーズ量。					
幼稚園					
対象人口・人 3～5歳(a)	家庭類型		潜在家庭類型 (割合)(b)	利用意向率 (c)	ニーズ量・人 (a)×(b)×(c)
13,414	タイプA	ひとり親	3.7%	0.050	25
	タイプB	フルタイム×フルタイム	34.9%	0.020	93
	タイプC	フルタイム×パートタイム (月120時間以上+下限時間 ～120時間の一部)	6.4%	0.000	0
	タイプE	パート×パート (いずれかが下限時間未満+下 限時間～120時間の一部)	0.2%	1.000	24
	計				142
認定こども園及び保育所					
対象人口・人 3～5歳(a)	家庭類型		潜在家庭類型 (割合)(b)	利用意向率 (c)	ニーズ量・人 (a)×(b)×(c)
13,414	タイプA	ひとり親	3.7%	0.950	474
	タイプB	フルタイム×フルタイム	34.9%	0.960	4,498
	タイプC	フルタイム×パートタイム (月120時間以上+下限時間 ～120時間の一部)	6.4%	0.970	831
	タイプE	パート×パート (いずれかが下限時間未満+下 限時間～120時間の一部)	0.2%	0.000	0
	計				5,803
* 28年度以降は対象人口により再計算して、ニーズ量を算出した。				合計	5,945
当初ニーズ量算定(確定版)					
* 意向調査により算出したニーズ量と子ども子育て支援事業計画の上位計画である江東区長期計画(後期)で算定している必要保育定員(注)を比較し、必要保育定員の方が大きい場合、必要保育定員によりニーズ量を算出した。					
年度	年齢	人口・人(a)	保育需要率(b)	必要保育定員・人(a)×(b) =ニーズ量(A)	保育需要率は平成26年4月1日の必要保育定員と人口の割合により算出し、推計した。 (注)必要保育定員=保育所入所者数+待機児童数
27	3歳	4,470	50.5%	2,257	
	4歳	4,483	45.0%	2,017	
	5歳	4,461	45.0%	2,007	
28	3歳	4,580	53.0%	2,427	
	4歳	4,423	48.0%	2,123	
	5歳	4,576	48.0%	2,196	
29	3歳	4,933	54.5%	2,688	
	4歳	4,548	52.0%	2,365	
	5歳	4,605	52.0%	2,395	
30	3歳	4,883	59.0%	2,881	
	4歳	4,918	56.0%	2,754	
	5歳	4,820	56.0%	2,699	
31	3歳	4,916	63.0%	3,097	
	4歳	4,895	56.0%	2,741	
	5歳	5,283	56.0%	2,958	

②事業ごとの状況について

イ) ニーズ量、計画量、実績量、計画と実績の差

(月極利用定員数)

		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
ニーズ量		6,281	6,746	7,448	8,334	8,796
認可保育園 認定こども園	計画①	6,031	6,693	7,424	8,036	8,648
	実績②	5,999	6,402	7,069		
	増減②-①	▲ 32	▲ 291	▲ 355		
認可外保育施設	計画①	436	436	436	436	436
	実績②	435	410	347		
	増減②-①	▲ 1	▲ 26	▲ 89		
計	計画①	6,467	7,129	7,860	8,472	9,084
	実績②	6,434	6,812	7,416		
	増減②-①	▲ 33	▲ 317	▲ 444		

ロ) 地区別入所者数及び待機児童数

2号認定(3~5歳児)		白河地区	富岡地区	豊洲地区	小松橋地区	東陽地区	亀戸地区	大島地区	砂町地区	南砂地区	合計
27	需要実績(入所者数+待機児)A	470	317	2,009	282	319	622	589	662	766	6,036
	入所者数(認可・認可外保育施設)B	467	317	2,008	279	315	616	586	662	761	6,011
	入所者数(認可保育施設)	422	271	1,896	271	276	531	521	657	714	5,559
	入所者数(認可外保育施設)	45	46	112	8	39	85	65	5	47	452
	待機児童数A-B	3	0	1	3	4	6	3	0	5	25
28	需要実績(入所者数+待機児)A	490	315	2,197	299	337	700	611	671	774	6,394
	入所者数(認可・認可外保育施設)B	488	313	2,194	293	333	699	609	668	771	6,368
	入所者数(認可保育施設)	448	272	2,134	285	291	624	543	664	719	5,980
	入所者数(認可外保育施設)	40	41	60	8	42	75	66	4	52	388
	待機児童数A-B	2	2	3	6	4	1	2	3	3	26
29	需要実績(入所者数+待機児)A	505	393	2,367	315	375	779	686	658	811	6,889
	入所者数(認可・認可外保育施設)B	503	390	2,364	314	375	779	684	656	810	6,875
	入所者数(認可保育施設)	467	351	2,315	310	371	717	620	652	760	6,563
	入所者数(認可外保育施設)	36	39	49	4	4	62	64	4	50	312
	待機児童数A-B	2	3	3	1	0	0	2	2	1	14

3号認定(保育認定1・2歳)

①ニーズ量補正の必要性

単位:人(定員)

		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
当初ニーズ量	ニーズ量(A)	4,536	4,916	5,308	5,687	6,075
	算定の考え方	区の総合計画である江東区長期計画(後期)による必要保育定員により算出した。 (必要保育定員 = 対象人口 × 保育需要率)				
ニーズ量補正の必要性	認可保育所入所者数	3,700	3,934	4,205		
	地方単独事業利用者数	637	599	512		
	待機児童数等	449	697	779		
	ニーズ量実績(B)	4,786	5,230	5,496		
	ニーズ量の増減(B)-(A)	250	314	188		
	増減率(B)/(A)		6.4%			
	補正の有無		有			
補正有無の理由	当初ニーズ量(A)とニーズ量実績(B)に10%以上の乖離がないが、待機児童が生じているので、上方補正する。					

地方単独事業利用者数 : 区が運営費を支出する認可外保育施設の入所者数。

【当初ニーズ量算定の詳細】

* 意向調査の結果により算出(対象人口×潜在家庭類型割合×利用意向率)した、27年度のニーズ量。

認定こども園及び保育所+地域型保育					
対象人口・人 1~2歳(a)	家庭類型		潜在家庭類型 (割合)(b)	利用意向率 (c)	ニーズ量・人 (a)×(b)×(c)
9,822	タイプA	ひとり親	2.2%	0.890	195
	タイプB	フルタイム×フルタイム	38.2%	0.890	3,343
	タイプC	フルタイム×パートタイム (月120時間以上+下限時間 ~120時間の一部)	5.6%	0.810	443
	タイプE	パート×パート (いずれかが下限時間未満+下 限時間~120時間の一部)	0.1%	1.000	11
	計				3,992

* 28年度以降は対象人口により再計算して、ニーズ量を算出した。

当初ニーズ量算定(確定版)

* 意向調査により算出したニーズ量と江東区長期計画(後期)で算定している必要保育定員(注)を比較し、必要保育定員の方が大きい場合、必要保育定員によりニーズ量を算出した。

年度	年齢	人口・人(a)	保育需要率(b)	必要保育定員・人(a)×(b) =ニーズ量(A)	保育需要率は平成26 年4月1日の必要保育 定員と人口の割合によ り算出し、推計した。 (注)必要保育定員= 保育所入所者数 +待機児童数
27	1歳	5,155	41.9%	2,160	
	2歳	4,667	50.9%	2,376	
28	1歳	5,131	45.5%	2,335	4,916
	2歳	5,060	51.0%	2,581	
29	1歳	5,181	48.5%	2,513	5,308
	2歳	5,036	55.5%	2,795	
30	1歳	5,158	52.0%	2,682	5,687
	2歳	5,091	59.0%	3,004	
31	1歳	5,285	54.0%	2,854	6,075
	2歳	5,073	63.5%	3,221	

【対象数値の補正によるニーズ量】

* 3号認定(保育認定1・2歳)のニーズ量実績は、認可保育所入所者数、地方単独事業園児数、待機児童数等の合計とする。

②事業ごとの状況について

イ) ニーズ量、計画量、実績量、計画と実績の差

(月極利用定員数)

		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
ニーズ量		4,536	4,916	5,308	5,687	6,075
認可保育園 認定こども園	計画 ①	3,200	3,586	4,000	4,372	4,744
	実績 ②	3,203	3,414	3,759		
	増減 ②-①	3	▲ 172	▲ 241		
設地域型保育事業	計画 ①	48	61	61	61	74
	実績 ②	48	56	56		
	増減 ②-①	0	▲ 5	▲ 5		
認可外保育施設	計画 ①	1,291	1,282	1,282	1,282	1,270
	実績 ②	1,232	1,191	1,070		
	増減 ②-①	▲ 59	▲ 91	▲ 212		
計	計画 ①	4,539	4,929	5,343	5,715	6,088
	実績 ②	4,483	4,661	4,885		
	増減 ②-①	▲ 56	▲ 268	▲ 458		

ロ) 地区別入所者数及び待機児童数

3号認定(1~2歳児)		白河地区	富岡地区	豊洲地区	小松橋地区	東陽地区	亀戸地区	大島地区	砂町地区	南砂地区	合計
27	需要実績(入所者数+待機児)A	352	245	1,510	211	319	455	468	341	510	4,411
	入所者数(認可・認可外保育施設)B	333	236	1,491	206	312	435	456	334	487	4,290
	入所者数(認可保育施設)	225	167	1,252	140	145	287	306	304	427	3,253
	入所者数(認可外保育施設)	108	69	239	66	167	148	150	30	60	1,037
	待機児童数A-B	19	9	19	5	7	20	12	7	23	121
28	需要実績(入所者数+待機児)A	381	248	1,621	221	308	558	476	371	514	4,698
	入所者数(認可・認可外保育施設)B	358	230	1,581	204	295	533	454	338	495	4,488
	入所者数(認可保育施設)	246	168	1,347	139	152	390	306	305	426	3,479
	入所者数(認可外保育施設)	112	62	234	65	143	143	148	33	69	1,009
	待機児童数A-B	23	18	40	17	13	25	22	33	19	210
29	需要実績(入所者数+待機児)A	395	308	1,652	237	352	595	501	377	538	4,955
	入所者数(認可・認可外保育施設)B	366	287	1,597	217	339	565	474	333	516	4,694
	入所者数(認可保育施設)	267	231	1,404	157	230	429	351	303	454	3,826
	入所者数(認可外保育施設)	99	56	193	60	109	136	123	30	62	868
	待機児童数A-B	29	21	55	20	13	30	27	44	22	261

3号認定(保育認定0歳)

①ニーズ量補正の必要性

単位:人(定員)

		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
当初ニーズ量	ニーズ量(A)	1,155	1,195	1,205	1,231	1,317
	算定の考え方	区の総合計画である江東区長期計画(後期)による必要保育定員により算出した (必要保育定員 = 対象人口 × 保育需要率)				
ニーズ量補正の必要性	認可保育所入所者数	928	943	948		
	地方単独事業利用者数	144	140	176		
	待機児童数等	198	257	362		
	ニーズ量実績(B)	1,270	1,340	1,486		
	ニーズ量の増減(B)-(A)	115	145	281		
	増減率(B)/(A)		12.1%			
	補正の有無		有			
補正有無の理由	当初ニーズ量(A)とニーズ量実績(B)に10%以上の乖離があるので、上方補正する。					

地方単独事業利用者数 : 区が運営費を支出する認可外保育施設の入所者数。

【当初ニーズ量算定の詳細】

* 意向調査の結果により算出(対象人口×潜在家庭類型割合×利用意向率)した、27年度のニーズ量。

認可保育園、認定こども園、地域型保育事業、認可外保育施設					
対象人口・人 0歳(a)	家庭類型		潜在家庭類型 (割合)(b)	利用意向率 (c)	ニーズ量・人 (a)×(b)×(c)
4,937	タイプA	ひとり親	0.7%	0.280	9
	タイプB	フルタイム×フルタイム	41.7%	0.510	1,049
	タイプC	フルタイム×パートタイム (月120時間以上+下限時間 ~120時間の一部)	5.3%	0.521	137
	タイプE	パート×パート (いずれかが下限時間未満+下 限時間~120時間の一部)	0.0%	0.000	0
	計				1,195

* 28年度以降は対象人口により再計算して、ニーズ量を算出した。

当初ニーズ量算定(確定版)

* 意向調査により算出したニーズ量と江東区長期計画(後期)で算定している必要保育定員(注)を比較すると乖離があったが、長期計画との整合性をはかるため、必要保育定員によりニーズ量を算出した。

年度	年齢	人口・人(a)	保育需要率(b)	必要保育定員・人(a)×(b) =ニーズ量(A)
27	0歳	4,937	23.4%	1,155
28		4,979	24.0%	1,195
29		4,937	24.4%	1,205
30		5,045	24.4%	1,231
31		5,399	24.4%	1,317

保育需要率は平成26年4月1日の必要保育定員と人口の割合により算出し、推計した。

(注)必要保育定員 = 保育所入所数 + 待機児童数

【対象数値の補正によるニーズ量】

* 3号認定(保育認定0歳)のニーズ量実績は、認可保育所入所者数、地方単独事業園児数、待機児童数等の合計とする。

②事業ごとの状況について

イ) ニーズ量、計画面、実績量、計画と実績の差

(月極利用定員数)

		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
ニーズ量		1,155	1,195	1,205	1,231	1,317
認可保育園 認定こども園	計画 ①	700	751	790	826	862
	実績 ②	697	739	792		
	増減 ②-①	▲ 3	▲ 12	2		
地域型保育事業	計画 ①	18	24	24	24	30
	実績 ②	18	22	22		
	増減 ②-①	0	▲ 2	▲ 2		
認可外保育施設	計画 ①	437	431	431	431	425
	実績 ②	462	409	388		
	増減 ②-①	25	▲ 22	▲ 43		
計	計画 ①	1,155	1,206	1,245	1,281	1,317
	実績 ②	1,177	1,170	1,202		
	増減 ②-①	22	▲ 36	▲ 43		

ロ) 地区別入所者数及び待機児童数

3号認定(0歳児)		白河地区	富岡地区	豊洲地区	小松橋地区	東陽地区	亀戸地区	大島地区	砂町地区	南砂地区	合計
27	需要実績(入所者数+待機児)A	112	65	356	70	80	107	112	69	116	1,087
	入所者数(認可・認可外保育施設)B	109	63	350	68	80	105	111	65	115	1,066
	入所者数(認可保育施設)	61	49	267	44	36	66	45	51	94	713
	入所者数(認可外保育施設)	48	14	83	24	44	39	66	14	21	353
	待機児童数A-B	3	2	6	2	0	2	1	4	1	21
28	需要実績(入所者数+待機児)A	109	70	370	71	84	122	103	78	111	1,118
	入所者数(認可・認可外保育施設)B	106	65	362	68	78	116	97	75	110	1,077
	入所者数(認可保育施設)	61	49	282	46	40	84	45	61	92	760
	入所者数(認可外保育施設)	45	16	80	22	38	32	52	14	18	317
	待機児童数A-B	3	5	8	3	6	6	6	3	1	41
29	需要実績(入所者数+待機児)A	95	78	375	74	91	136	109	77	126	1,161
	入所者数(認可・認可外保育施設)B	91	76	362	73	86	132	107	67	120	1,114
	入所者数(認可保育施設)	61	55	289	51	46	89	57	61	99	808
	入所者数(認可外保育施設)	30	21	73	22	40	43	50	6	21	306
	待機児童数A-B	4	2	13	1	5	4	2	10	6	47

2. 地域子ども・子育て支援事業

(1)利用者支援事業

①ニーズ量補正の必要性

単位:か所

		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	
当初ニーズ量	ニーズ量(A)	5	5	5	5	5	
	算定の考え方	子ども家庭支援センターの施設数をニーズ量とした。					
ニーズ量補正の必要性	当初	既存施設数	5	5	5	5	5
		当初ニーズ量(A)	5	5	5	5	5
	補正	補正の方法	当初と同様に既存施設数とする。				
		既存施設数	5	5			
		補正ニーズ量(B)	5	5			
	ニーズ量の増減(B)-(A)	0	0				
	増減率(B)/(A)	0.0%	0.0%				
	補正の有無		無				
補正有無の理由	当初ニーズ量(A)と補正ニーズ量(B)に10%以上の乖離がないので、補正しない。						

【当初ニーズ量算定の詳細】

*利用者支援事業は子育て支援にかかる事業の情報集約・提供、相談等を実施するものであり、子育て中の親子の身近な場所に設置することが必要であることから、国の手引きにおいても、ニーズ量は箇所数で設定されている。このため、子ども家庭支援センターの施設数をニーズ量とした。

子ども家庭支援センター数

	25年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
施設数	5	5	5	5	5	5

【対象数値の補正によるニーズ量】

*当初と同様に既存施設数とする。

子ども家庭支援センター施設数 5施設

②事業ごとの状況

イ) ニーズ量、計画量、実績量、計画と実績の差

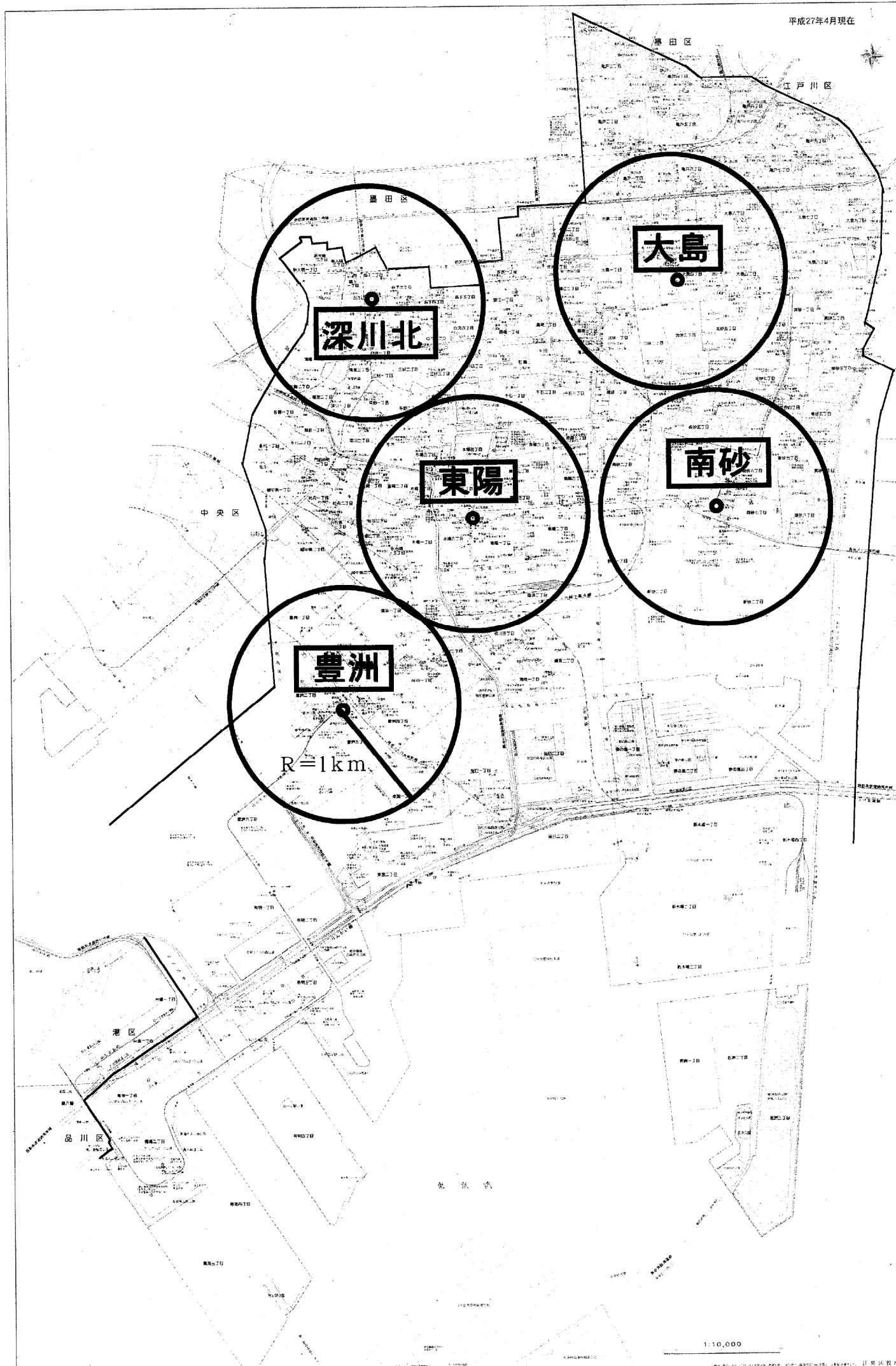
(実施か所数)

		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
利用者支援事業 実施か所数	ニーズ量	5	5	5	5	5
	計画①	5	5	5	5	5
	実績②	5	5			
	増減②-①	0	0			

ロ) 地区別乳幼児(0~5)人口、人口推移

		白河	富岡	豊洲	小松橋	東陽	亀戸	大島	砂町	南砂	計
子ども家庭支援センター		1 (深川北)		1 (豊洲)		1 (東陽)		1 (大島)		1 (南砂)	5
乳幼児人口 (0~5歳)	25	2,287	1,423	7,910	1,212	1,363	3,153	2,827	3,901	2,349	26,425
	26	2,289	1,433	8,499	1,359	1,452	3,202	2,859	3,752	2,337	27,182
	27	2,345	1,492	8,986	1,449	1,655	3,115	2,996	3,675	2,292	28,005
	28	2,360	1,591	9,449	1,575	1,705	3,090	3,056	3,663	2,262	28,751
	29	2,358	1,624	9,610	1,645	1,757	3,155	2,985	3,568	2,131	28,833

ハ)区内における子ども家庭支援センターの配置図



(2)時間外保育事業

①ニーズ量補正の必要性

単位:人

		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	
当初ニーズ量	ニーズ量(A)	2,548	2,600	2,644	2,706	2,790	
	算定の考え方	意向調査の結果により算出した。 (ニーズ量=対象人口×潜在家庭類型割合×利用意向率)					
ニーズ量補正の必要性	当初の算定	人口(0~5歳)	28,173	28,749	29,240	29,918	30,851
		潜在家庭類型	右表のとおり				
		利用意向率	右表のとおり				
		当初ニーズ量(A)	2,548	2,600	2,644	2,706	2,790
	対象数値の補正	補正の方法	人口は実数、潜在家庭類型と利用意向率は見直ししない。				
		人口(0~5歳)	28,438	28,660			
		潜在家庭類型	当初のとおり				
		利用意向率	当初のとおり				
		補正ニーズ量(B)	2,572	2,592			
		ニーズ量の増減(B)-(A)	24	▲ 8			
		増減率(B)/(A)	0.9%	-0.3%			
	補正の有無		無				
	補正有無の理由	当初ニーズ量(A)と修正ニーズ量(B)に10%以上の乖離がないので、補正しない。					

②事業ごとの状況について

イ)ニーズ量、計画量、実績量、計画と実績の差

(月極利用平均人数)

		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
時間外保育事業	ニーズ量	2,548	2,600	2,644	2,706	2,790
	計画 ①	2,147	2,500	2,856	3,163	3,687
	実績 ②	1,818	1,899			
	増減 ②-①	▲ 329	▲ 601			

【当初ニーズ量算定の詳細】

* 意向調査の結果により算出(対象人口×潜在家庭類型割合×利用意向率)した、27年度のニーズ量。

対象人口・人 0~5歳(a)	家庭類型		潜在家庭類型 (割合)(b)	利用意向率 (c)	ニーズ量・人 (a)×(b)×(c)
28,173	タイプA	ひとり親	2.4%	0.290	200
	タイプB	フルタイム×フルタイム	37.8%	0.210	2,234
	タイプC	フルタイム×パートタイム (月120時間以上+下限時間~120時間の一部)	5.8%	0.070	114
	タイプE	パート×パート (双方月120時間以上+下限時間~120時間の一部)	0.1%	0.000	0
	計				2,548

* 28年度以降は対象人口により再計算して、ニーズ量を算出した。 ニーズ量(A)

【対象数値の補正によるニーズ量】

* 見直しにあたっては、意向調査を実施していないため、事業の対象人口(a)は実数値に置きかえるが、潜在家庭類型(割合)(b)と利用意向率(c)は当初のとおりで補正ニーズ量(B)を算出する。

ロ)延長保育利用実績

		26年度	27年度	28年度	29年度
区立	実施施設数	20	20	24	27
	年間利用者数	4,131	4,186	4,461	—
私立	実施施設数	41	56	61	74
	年間利用者数	12,549	15,435	16,222	—
公設民営	実施施設数	11	11	12	13
	年間利用者数	2,660	2,190	2,106	—
合計	実施施設数	72	87	97	114
	年間利用者数	19,340	21,811	22,789	—
	1ヶ月あたり利用者数	1,612	1,818	1,899	—

(3)放課後児童健全育成事業

①ニーズ量補正の必要性

単位:人

低学年		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	
当初ニーズ量	ニーズ量(A)	3,583	3,676	3,774	3,865	3,969	
	算定の考え方	意向調査の結果により算出した。 (ニーズ量=対象人口×潜在家庭類型割合×利用意向率)					
ニーズ量補正の必要性	当初の算定	人口(6~8歳)	12,468	12,791	13,133	13,449	13,812
		潜在家庭類型	右表のとおり				
		利用意向率	右表のとおり				
		当初ニーズ量(A)	3,583	3,676	3,774	3,865	3,969
		補正の方法	人口は実数、潜在家庭類型と利用意向率は見直ししない。				
	対象数値の補正	人口(6~8歳)	12,683	12,900			
		潜在家庭類型	当初のとおり				
		利用意向率	当初のとおり				
		補正ニーズ量(B)	3,645	3,707			
	ニーズ量の増減(B)-(A)		62	31			
	増減率(B)/(A)		1.7%	0.8%			
	補正の有無			無			
	補正有無の理由		当初ニーズ量(A)と補正ニーズ量(B)に10%以上の乖離がないので、補正しない。				
	高学年		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
当初ニーズ量	ニーズ量(A)	1,508	1,550	1,590	1,647	1,690	
	算定の考え方	意向調査の結果により、対象人口×潜在家庭類型割合×利用意向率の計算式により算出					
ニーズ量補正の必要性	当初の算定	人口(9~11歳)	11,410	11,725	12,026	12,459	12,786
		潜在家庭類型	右表のとおり				
		利用意向率	右表のとおり				
		当初ニーズ量(A)	1,508	1,550	1,590	1,647	1,690
		補正の方法	人口は実数、潜在家庭類型と利用意向率は見直ししない。				
	対象数値の補正	人口(9~11歳)	11,412	11,773			
		潜在家庭類型	当初のとおり				
		利用意向率	当初のとおり				
		補正ニーズ量(B)	1,509	1,556			
	ニーズ量の増減(B)-(A)		1	6			
	増減率(B)/(A)		0.1%	0.4%			
	補正の有無			無			
	修正有無の理由		当初ニーズ量(A)と補正ニーズ量(B)に10%以上の乖離がないので、補正しない。				

【当初ニーズ量算定の詳細】

* 意向調査の結果により算出(対象人口×潜在家庭類型割合×利用意向率)した、27年度のニーズ量。

低学年						
対象人口・人 6~8歳(a)	家庭類型			潜在家庭類型 (割合)(b)	利用意向率 (c)	ニーズ量・人 (a)×(b)×(c)
12,468	タイプA	ひとり親		3.7%	0.820	381
	タイプB	フルタイム×フルタイム		34.9%	0.670	2,918
	タイプC	フルタイム×パートタイム		6.4%	0.330	262
	(月120時間以上+下限時間~120時間の一部)					
	タイプE	パート×パート		0.2%	1.000	22
(双方月120時間以上+下限時間~120時間の一部)						
計						3,583

* 28年度以降は対象人口により再計算して、ニーズ量を算出した。 ニーズ量(A)

【対象数値の修正によるニーズ量】

* 見直しにあたっては、意向調査を実施していないため、事業の対象人口(a)は実数値に置きかえるが、潜在家庭類型(割合)(b)と利用意向率(c)は当初のとおりで補正ニーズ量(B)を算出する。

* 意向調査の結果により算出(対象人口×潜在家庭類型割合×利用意向率)した、27年度のニーズ量。

高学年						
対象人口・人 9~11歳(a)	家庭類型			潜在家庭類型 (割合)(b)	利用意向率 (c)	ニーズ量・人 a×b×c
11,410	タイプA	ひとり親		3.7%	0.270	115
	タイプB	フルタイム×フルタイム		34.9%	0.330	1,315
	タイプC	フルタイム×パートタイム		6.4%	0.080	58
	(月120時間以上+下限時間~120時間の一部)					
	タイプE	パート×パート		0.2%	1.000	20
(双方月120時間以上+下限時間~120時間の一部)						
計						1,508

* 28年度以降は対象人口により再計算して、ニーズ量を算出した。 ニーズ量(A)

【対象数値の補正によるニーズ量】

* 見直しにあたっては、意向調査を実施していないため、事業の対象人口(a)は実数値に置きかえるが、潜在家庭類型(割合)(b)と利用意向率(c)は当初のとおりで補正ニーズ量(B)を算出する。

②事業ごとの状況について

イ) ニーズ量、計画量、実績量、計画と実績の差

(登録者数)

低学年		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
学童クラブ 江東きッズ クラブB登録	ニーズ量	3,583	3,676	3,774	3,865	3,969
	計画 ①	3,583	3,676	3,774	3,865	3,969
	実績 ②	3,064	3,152			
	増減 ②-①	▲ 519	▲ 524			
高学年		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
江東きッズクラブ A登録(高学年) (げんきッズ含む)	ニーズ量	1,508	1,550	1,590	1,647	1,690
	計画 ①	1,508	1,550	1,590	1,647	1,690
	実績 ②	2,384	2,833			
	増減 ②-①	876	1,283			

ロ) 地区別、低学年・高学年別、学童・きッズの定員と実績数

【学童】-①

		白河	富岡	豊洲	小松橋	東陽	亀戸	大島	砂町	南砂	合計
26	定員	108	70	522	115	181	244	435	265	234	2,174
	実績数	45	11	423	82	145	188	270	232	204	1,600
	差引	63	59	99	33	36	56	165	33	30	574
27	定員	52	36	539	149	171	191	374	261	244	2,017
	実績数	41	0	401	93	143	191	245	70	20	1,204
	差引	11	36	138	56	28	0	129	191	224	813
28	定員	52	0	494	149	62	191	207	143	244	1,542
	実績数	32	0	375	102	12	167	122	38	137	985
	差引	20	0	119	47	50	24	85	105	107	557

【きッズクラブ(げんきッズ含む)】-②

各年5月1日時点

(A登録)※きッズクラブA登録は定員なし

低学年		白河	富岡	豊洲	小松橋	東陽	亀戸	大島	砂町	南砂	合計
26	実績数	421	582	1,143	323	345	302	438	518	433	4,505
27	実績数	472	604	1,421	329	352	580	517	641	615	5,531
28	実績数	456	643	1,395	436	556	671	607	722	745	6,231
高学年		白河	富岡	豊洲	小松橋	東陽	亀戸	大島	砂町	南砂	合計
26	実績数	209	220	408	120	133	127	188	240	162	1,807
27	実績数	208	206	442	128	128	233	211	273	257	2,086
28	実績数	243	226	556	149	241	305	246	291	356	2,613

(B登録)※きッズクラブB登録は定員有

各年5月1日時点

低学年		白河	富岡	豊洲	小松橋	東陽	亀戸	大島	砂町	南砂	合計
26	定員	154	242	453	70	146	141	168	286	221	1,881
	実績数	149	166	425	40	111	72	97	218	189	1,467
	差引	5	76	28	30	35	69	71	68	32	414
27	定員	170	210	600	79	174	145	205	353	277	2,213
	実績数	152	196	540	39	115	99	149	313	233	1,836
	差引	18	14	60	40	59	46	56	40	44	377
28	定員	170	249	700	79	288	212	306	423	277	2,704
	実績数	160	217	652	46	213	170	251	350	279	2,338
	差引	10	32	48	33	75	42	55	73	-2	366
高学年		白河	富岡	豊洲	小松橋	東陽	亀戸	大島	砂町	南砂	合計
26	実績数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
27	実績数	0	0	2	0	0	0	0	0	0	2
28	実績数	0	0	2	0	0	1	1	1	1	6

低学年、高学年合計(①+②)

低学年		白河	富岡	豊洲	小松橋	東陽	亀戸	大島	砂町	南砂	合計
26	実績数	615	759	1,991	445	601	562	805	968	826	7,572
27	実績数	665	800	2,362	461	610	870	911	1,024	868	8,571
28	実績数	648	860	2,422	584	781	1,008	980	1,110	1,161	9,554
高学年		白河	富岡	豊洲	小松橋	東陽	亀戸	大島	砂町	南砂	合計
26	実績数	209	220	408	120	133	127	188	240	162	1,807
27	実績数	208	206	444	128	128	233	211	273	257	2,086
28	実績数	243	226	558	149	241	306	247	292	357	2,619

(4)子育て短期支援事業(こどもショートステイ)

①ニーズ量補正の必要性

単位:人・日/年

		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	
当初ニーズ量	ニーズ量(A)	510	510	510	510	510	
	算定の考え方	意向調査の結果により算出したニーズ量(155人)と事業実績値に乖離があるため、直近4年間の実績を踏まえ、平成22年度から25年度の利用実績の平均値(510人)を見込み量とし、意向調査によるニーズ量を上回る見込み量とした。					
ニーズ量補正の必要性	当初	平均利用実績	510	510	510	510	510
		当初ニーズ量(A)	510	510	510	510	510
	補正	補正の方法	当初と同様に平均利用実績から算出する。				
		平均利用実績	610	662			
		補正ニーズ量(B)	610	662			
	ニーズ量の増減(B)-(A)		100	152			
	増減率(B)/(A)		19.6%	29.8%			
	補正の有無			有			
補正有無の理由		当初ニーズ量と補正ニーズ量に10%以上の乖離があるので、上方補正する。					

【当初ニーズ量算定の詳細】

* 意向調査の結果により算出(対象人口×潜在家庭類型割合×利用意向率)した、27年度のニーズ量。

対象人口・人 0~5歳(a)	家庭類型		潜在家庭類型 (割合)(b)	利用意向率 (c)	ニーズ量・人 (a)×(b)×(c)	
28,173	タイプA	ひとり親		2.4%	0.225	155
	タイプB	フルタイム×フルタイム		37.8%	0.000	0
	タイプC	フルタイム×パートタイム	(月120時間以上+下限時間~120時間の一部)	5.8%	0.000	0
	タイプC'	フルタイム×パートタイム	(下限時間未満+下限時間~120時間の一部)	4.4%	0.000	0
	タイプD	専業主婦(夫)		49.3%	0.000	0
	タイプE	パート×パート	(双方月120時間以上+下限時間~120時間の一部)	0.1%	0.000	0
	タイプE'	パート×パート	(いずれかが下限時間未満+下限時間~120時間の一部)	0.0%	0.000	0
	タイプF	無職×無職		0.1%	0.000	0
計						155

* 28年度以降は対象人口により再計算して、ニーズ量を算出した。(d)

当初ニーズ量算定(確定版)

* 意向調査の結果により算出したニーズ量(d)(155人)と下表の事業実績値に乖離があるため、過去の実績を踏まえ、平成22年度から25年度の利用実績の平均値(510人)を見込み量とし、意向調査によるニーズ量を上回る見込み量とした。

* 利用実績

	22年度	23年度	24年度	25年度	平均
延べ利用日数	495	514	384	651	511
延べ利用人数	113	104	83	143	

ニーズ量(A)

【対象数値の補正によるニーズ量】

* 当初と同様に平均利用実績から算出する。

平均利用実績

	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
延べ利用日数	514	384	651	892	721	751
平均					610	662

補正ニーズ量(B)

②事業ごとの状況について

イ) ニーズ量、計画面、実績量、計画と実績の差

(年間利用日数)

		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
子育て短期支援事業	ニーズ量	510	510	510	510	510
	計画 ①	1,095	1,095	1,095	1,095	1,095
	実績 ②	721	751			
	増減 ②-①	▲ 374	▲ 344			

ロ) こどもショートステイ利用状況

年度	開所日数	利用世帯状況(延べ)										利用児童状況(延べ)																		実利用児童数	一日平均利用者数	年間利用日数	1人平均利用日数					
		保護者の状況別					世帯状況別					年齢別												利用要件別														
		母子	父子	二人親	その他	合計	一般世帯	生保世帯	非課税世帯	関係機関	合計	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	12歳	合計	出産	入院	通院 <small>自宅療養</small>	看護 <small>介護</small>	事故 <small>災害</small>	冠婚 <small>葬祭</small>					出張	就労	養育 <small>困難</small>	虐待	合計
23	366	49	0	21	0	70	5	19	5	41	70	10	6	12	5	6	21	23	0	0	20	1	104	0	35	5	3	2	2	3	1	22	31	104	51	0.3	514	5
	構成比	70.0%	0.0%	30.0%	0.0%		7.1%	27.1%	7.1%	58.6%		9.6%	5.8%	11.5%	4.8%	5.8%	20.2%	22.1%	0.0%	0.0%	19.2%	1.0%		0.0%	33.7%	4.8%	2.9%	1.9%	1.9%	2.9%	1.0%	21.2%	29.8%					
	増減	2	0	1	0	3	1	△ 7	1	8	3	0	△ 5	9	△ 4	0	△ 17	21	△ 2	△ 29	18	0	△ 9	△ 1	△ 17	4	1	2	1	△ 1	△ 1	2	△ 9	14		19		
24	365	55	1	11	0	67	8	12	3	44	67	16	6	11	5	13	10	9	6	0	3	4	83	4	6	15	0	0	0	2	0	17	39	83	38	0.2	384	5
	構成比	82.1%	1.5%	16.4%	0.0%		11.9%	17.9%	4.5%	65.7%		19.3%	7.2%	13.3%	6.0%	15.7%	12.0%	10.8%	7.2%	0.0%	3.6%	4.8%		4.8%	7.2%	18.1%	0.0%	0.0%	0.0%	2.4%	0.0%	20.5%	47.0%					
	増減	6	1	△ 10	0	△ 3	3	△ 7	△ 2	3	△ 3	6	0	△ 1	0	7	△ 11	△ 14	6	0	△ 17	3	△ 21	4	△ 29	10	△ 3	△ 2	△ 2	△ 1	△ 1	△ 5	8	△ 21	△ 13		△ 130	
25	365	66	1	35	0	102	7	2	0	93	102	34	32	27	10	4	16	10	7	2	1	0	143	3	2	2	4	0	0	2	1	40	89	143	51	0.4	651	5
	構成比	64.7%	1.0%	34.3%	0.0%		6.9%	2.0%	0.0%	91.2%		23.8%	22.4%	18.9%	7.0%	2.8%	11.2%	7.0%	4.9%	1.4%	0.7%	0.0%		2.1%	1.4%	1.4%	2.8%	0.0%	0.0%	1.4%	0.7%	28.0%	62.2%					
	増減	11	0	24	0	35	△ 1	△ 10	△ 3	49	35	18	26	16	5	△ 9	6	1	1	2	△ 2	△ 4	60	△ 1	△ 4	△ 13	4	0	0	0	1	23	50	60	13		267	0
26	365	82	0	45	29	156	15	14	0	127	156	18	36	45	39	14	35	17	30	18	7	0	259	2	5	2	7	0	0	7	15	104	117	259	61	0.7	892	3
	構成比	52.6%	0.0%	28.8%	18.6%		9.6%	9.0%	0.0%	81.4%		6.9%	13.9%	17.4%	15.1%	5.4%	13.5%	6.6%	11.6%	6.9%	2.7%	0.0%		0.8%	1.9%	0.8%	2.7%	0.0%	0.0%	2.7%	5.8%	40.2%	45.2%					
	増減	16	△ 1	10	29	54	8	12	0	34	54	△ 16	4	18	29	10	19	7	23	16	6	0	116	△ 1	3	0	3	0	0	5	14	64	28	116	10		241	△ 2
27	366	53	0	51	19	123	27	13	1	82	123	14	12	20	44	29	27	22	32	16	8	2	226	7	9	0	0	0	1	0	11	61	137	226	59	0.6	721	3
	構成比	43.1%	0.0%	41.5%	15.4%		22.0%	10.6%	0.8%	66.7%		6.2%	5.3%	8.8%	19.5%	12.8%	11.9%	9.7%	14.2%	7.1%	3.5%	0.9%		3.1%	4.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.4%	0.0%	4.9%	27.0%	60.6%					
	増減	△ 29	0	6	△ 10	△ 33	12	△ 1	1	△ 45	△ 33	△ 4	△ 24	△ 25	5	15	△ 8	5	2	△ 2	1	2	△ 33	5	4	△ 2	△ 7	0	1	△ 7	△ 4	△ 43	20	△ 33	△ 2		△ 171	0
28	365	79	3	42	24	148	22	7	1.5	117.5	148	37	15	7	19	35	28	25	17	32	16	4	235	3	9	2	0	0	0	1	0	87	133	235	61	0.6	751	3
	構成比	53.4%	2.0%	28.4%	16.2%		14.9%	4.7%	1.0%	79.4%		15.7%	6.4%	3.0%	8.1%	14.9%	11.9%	10.6%	7.2%	13.6%	6.8%	1.7%		1.3%	3.8%	0.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.4%	0.0%	37.0%	56.6%					
	増減	26	3	△ 9	5	25	△ 5	△ 6	1	36	25	23	3	△ 13	△ 25	6	1	3	△ 15	16	8	2	9	△ 4	0	2	0	0	△ 1	1	△ 11	26	△ 4	9	2		30	0

(5)乳児家庭全戸訪問事業

①ニーズ量補正の必要性

単位:件/年

		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	
当初ニーズ量	ニーズ量(A)	4,937	4,979	4,937	5,045	5,399	
	算定の考え方	これまでの実績等を勘案し、「量の見込み」は出生数の推計値とした。					
ニーズ量補正の必要性	当初	出生数(推計)	4,937	4,979	4,937	5,045	5,399
		当初ニーズ量(A)	4,937	4,979	4,937	5,045	5,399
	補正	補正の方法	出生数を実数に置きかえて算出する。				
		出生数(実績)	5,100	4,980			
		補正ニーズ量(B)	5,100	4,980			
	ニーズ量の増減(B)-(A)		163	1			
	増減率(B)/(A)		3.3%	0.0%			
	補正の有無			無			
補正有無の理由		当初ニーズ量と補正ニーズ量に10%以上の乖離がないので、補正しない。					

②事業ごとの状況について

イ) ニーズ量、計画量、実績量、計画と実績の差

(年間訪問件数)

	27年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
訪問件数	ニーズ量	4,937	4,979	4,937	5,045	5,399
	計画 ①	4,937	4,979	4,937	5,045	5,399
	実績 ②	4,595	4,483			
	増減 ②-①	▲ 342	▲ 496			

【当初ニーズ量算定の詳細】

* 国が共通のニーズ量見込み方法を示していない事業のため、「量の見込み」は出生数の推計値とした。

出生数推計 単位:年間人数

	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
出生数	4,937	4,979	4,937	5,045	5,399

当初計画時実績値 単位:年間人数、件数

	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度
出生数	4,442	4,454	4,359	4,417	4,752
訪問数	3,791	3,928	3,939	4,071	4,362

【対象数値の補正によるニーズ量】

* 出生数を実数に置きかえて算出する。

出生数実績 単位:年間人数、件数

	26年度	27年度	28年度
出生数	4,790	5,100	4,980
訪問数	4,498	4,595	4,483

ロ)訪問未実施理由

- ・連絡がつかない
(出生連絡票(ハガキ)の提出がなく、手紙などで連絡しても返信なし)
- ・里帰り中・海外居住など、江東区にいない
- ・訪問不要と返答あり
- ・入院中

(6) 養育支援訪問事業及び要保護児童対策地域協議会その他の者による要保護児童等に対する

支援に資する事業

養育支援訪問事業

①ニーズ量について

単位：件/年、回/年

件数		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	
当初ニーズ量	ニーズ量(A)	36	36	36	37	39	
	算定の考え方	量の見込みは、実績を踏まえて算出した。					
ニーズ量補正の必要性	当初	当初ニーズ量(A)	36	36	36	37	39
	補正	補正の方法	実績からニーズ量を算出する。				
		補正ニーズ量(B)	41	29			
	ニーズ量の増減(B)-(A)	5	▲7				
	増減率(B)/(A)	13.9%	-19.4%				
	補正の有無		無				
	補正有無の理由	10%以上の乖離があるが、訪問件数の変動が年度によって著しいため、補正しない。					
回数		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	
当初ニーズ量	ニーズ量(A)	286	289	286	293	313	
	算定の考え方	量の見込みは、実績を踏まえて算出した。					
ニーズ量補正の必要性	当初	当初ニーズ量(A)	286	289	286	293	313
	補正	補正の方法	実績からニーズ量を算出する。				
		補正ニーズ量(B)	174	212			
	ニーズ量の増減(B)-(A)	▲112	▲77				
	増減率(B)/(A)	-39.2%	-26.6%				
	補正の有無		無				
	補正有無の理由	既に事業を実施している事業者があるので、下方補正はしない。					

【平成27年度ニーズ量算定の詳細】

* 国が共通のニーズ量見込み方法を示していない事業のため、「量の見込み」は実績を踏まえて算出した。

	22年度	23年度	24年度	25年度
養育支援訪問件数	27	31	25	34
養育支援訪問回数	232	303	226	259

【対象数値の補正によるニーズ量】

* 訪問件数、回数の実績をニーズ量として算出する。

	26年度	27年度	28年度
養育支援訪問件数	40	41	29
養育支援訪問回数	260	174	212

②事業ごとの状況について

イ)ニーズ量、計画量、実績量、計画と実績の差

(年間訪問件数・回数)

		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
訪問件数	ニーズ量	36	36	36	37	39
	計画 ①	36	36	36	37	39
	実績 ②	41	29			
	増減 ②-①	5	▲ 7			
		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
訪問回数	ニーズ量	286	289	286	293	313
	計画 ①	286	289	286	293	313
	実績 ②	174	212			
	増減 ②-①	▲ 112	▲ 77			

ロ)児童虐待受理・通告(相談)状況推移

単位:人

年度	通告 (相談) 件数	受理件数					受理後の状況										児相送致 (再掲)
		継続	新規	合計	世帯数	終了	終了理由					継続					
							非該当	転出	施設 入所	状況 改善	養育困難へ 主訴変更		その他 (不明など)	主担当 変更			
24	南砂	167	118	104	222	84	128	27	6	7	87	1	0	0	94	6	
	区役所	332	86	119	205	92	89	9	12	12	51	3	0	2	116	5	
	計	499	204	223	427	176	217	36	18	19	138	4	0	2	210	11	
増減	南砂	-	10	9	19	2	43	6	△ 8	5	39	1	0	0	△ 24	1	
	区役所	-	1	2	3	△ 9	△ 27	1	6	6	△ 34	3	0	△ 9	30	△ 11	
	計	-	11	11	22	△ 7	16	7	△ 2	11	5	4	0	△ 9	6	△ 10	
25	南砂	260	94	146	240	99	105	22	13	11	59	0	0	0	135	14	
	区役所	418	116	208	324	133	129	13	6	7	87	1	3	12	195	11	
	計	678	210	354	564	232	234	35	19	18	146	1	3	12	330	25	
増減	南砂	93	△ 24	42	18	15	△ 23	△ 5	7	4	△ 28	△ 1	0	0	41	8	
	区役所	86	30	89	119	41	40	4	△ 6	△ 5	36	△ 2	3	10	79	6	
	計	179	6	131	137	56	17	△ 1	1	△ 1	8	△ 3	3	10	120	14	
26	南砂	415	135	206	341	78	223	25	11	2	176	6	3	0	118	3	
	区役所	397	195	179	374	115	216	25	11	7	160	9	3	1	158	7	
	計	812	330	385	715	193	439	50	22	9	336	15	6	1	276	10	
増減	南砂	155	41	60	101	△ 21	118	3	△ 2	△ 9	117	6	3	0	△ 17	△ 11	
	区役所	△ 21	79	△ 29	50	△ 18	87	12	5	0	73	8	0	△ 11	△ 37	△ 4	
	計	134	120	31	151	△ 39	205	15	3	△ 9	190	14	3	△ 11	△ 54	△ 15	
27	南砂	402	118	201	319	111	184	41	6	12	108	6	11	0	135	6	
	区役所	413	158	175	333	104	141	14	24	2	95	3	3	0	192	0	
	計	815	276	376	652	215	325	55	30	14	203	9	14	0	327	6	
増減	南砂	△ 13	△ 17	△ 5	△ 22	33	△ 39	16	△ 5	10	△ 68	0	8	0	17	3	
	区役所	16	△ 37	△ 4	△ 41	△ 11	△ 75	△ 11	13	△ 5	△ 65	△ 6	0	△ 1	34	△ 7	
	計	3	△ 54	△ 9	△ 63	22	△ 114	5	8	5	△ 133	△ 6	8	△ 1	51	△ 4	
28	南砂	514	135	191	326	120	225	20	9	5	160	16	13	2	101	6	
	区役所	413	192	153	345	85	193	10	25	8	125	10	15	0	152	0	
	計	927	327	344	671	205	418	30	34	13	285	26	28	2	253	6	
増減	南砂	112	17	△ 10	7	9	124	19	6	△ 7	79	2	2	2	△ 117	4	
	区役所	0	34	△ 22	12	△ 19	95	9	12	2	30	7	12	0	136	1	
	計	112	51	△ 32	19	△ 10	219	28	18	△ 5	109	9	14	2	19	5	

二)新規虐待児の状況(相談時) 種別・虐待者・家庭環境

単位:人																														
年度	人数	虐待の種別(主)				計	虐待者(重複あり)										家庭環境の特徴(世帯件数・重複あり)											合計		
		身体	心理	ネグレクト	性的		実母	養母 継母	実父	養父 継父	内父	両親	その他	不明	特定妊婦 (再掲)	計	経済的 困窮	生保 受給	一人親	DV	虐待者に 精神疾患	虐待者に 被虐待歴	保護者に 知的障害	保護者が 外国人	子の障害	子に施設 入所歴	保護者に 施設入所歴		その他	
22	222	129	9	81	3	222	165	0	45	4	4	0	4	0	3	222	29	21	79	20	27	5	4	27	17	4	3	3	239	
	構成比	58.1%	4.1%	36.5%	1.4%		74.3%	0.0%	20.3%	1.8%	1.8%	0.0%	1.8%	0.0%	1.4%		12.1%	8.8%	33.1%	8.4%	11.3%	2.1%	1.7%	11.3%	7.1%	1.7%	1.3%	1.3%		
23	212	124	19	64	5	212	158	0	35	7	0	0	5	7	0	212	23	17	67	27	37	14	7	30	13	19	2	20	276	
	構成比	58.5%	9.0%	30.2%	2.4%		74.5%	0.0%	16.5%	3.3%	0.0%	0.0%	2.4%	3.3%	0.0%		8.3%	6.2%	24.3%	9.8%	13.4%	5.1%	2.5%	10.9%	4.7%	6.9%	0.7%	7.2%		
	増減	△ 10	△ 5	10	△ 17	2	△ 10	△ 7	0	△ 10	3	△ 4	0	1	7	△ 3	△ 10	△ 6	△ 4	△ 12	7	10	9	3	3	△ 4	15	△ 1	17	37
24	223	110	25	87	1	223	178	2	37	4	4	0	1	1	2	227	14	17	67	26	48	3	2	23	21	5	10	4	240	
	構成比	49.3%	11.2%	39.0%	0.4%		78.4%	0.9%	16.3%	1.8%	1.8%	0.0%	0.4%	0.4%	0.9%		5.8%	7.1%	27.9%	10.8%	20.0%	1.3%	0.8%	9.6%	8.8%	2.1%	4.2%	1.7%		
	増減	11	△ 14	6	23	△ 4	11	20	2	2	△ 3	4	0	△ 4	△ 6	2	15	△ 9	0	0	△ 1	11	△ 11	△ 5	△ 7	8	△ 14	8	△ 16	△ 36
25	354	154	81	113	6	354	225	0	78	9	1	7	18	16	8	354	42	31	82	42	62	9	2	24	26	30	4	9	363	
	構成比	43.5%	22.9%	31.9%	1.7%		63.6%	0.0%	22.0%	2.5%	0.3%	2.0%	5.1%	4.5%	2.3%		11.6%	8.5%	22.6%	11.6%	17.1%	2.5%	0.6%	6.6%	7.2%	8.3%	1.1%	2.5%		
	増減	131	44	56	26	5	131	47	△ 2	41	5	△ 3	7	17	15	6	127	28	14	15	16	14	6	0	1	5	25	△ 6	5	123
26	385	157	102	120	6	385	274	0	69	3	0	20	1	18	1	385	30	45	109	37	93	19	1	40	54	17	5	8	458	
	構成比	40.8%	26.5%	31.2%	1.6%		71.2%	0.0%	17.9%	0.8%	0.0%	5.2%	0.3%	4.7%	0.3%		6.6%	9.8%	23.8%	8.1%	20.3%	4.1%	0.2%	8.7%	11.8%	3.7%	1.1%	1.7%		
	増減	31	3	21	7	0	31	49	0	△ 9	△ 6	△ 1	13	△ 17	2	△ 7	31	△ 12	14	27	△ 5	31	10	△ 1	16	28	△ 13	1	△ 1	95
27	376	137	108	129	2	376	217	0	72	4	0	63	3	17	0	376	18	30	80	45	54	17	1	25	31	15	24	7	347	
	構成比	36.4%	28.7%	34.3%	0.5%	100.0%	57.7%	0.0%	19.1%	1.1%	0.0%	16.8%	0.8%	4.5%	0.0%	100.0%	4.8%	8.0%	21.3%	12.0%	14.4%	4.5%	0.3%	6.6%	8.2%	4.0%	6.4%	1.9%		
	増減	△ 9	△ 20	6	9	△ 4	△ 9	△ 57	0	3	1	0	43	2	△ 1	△ 1	△ 9	△ 12	△ 15	△ 29	8	△ 39	△ 2	0	△ 15	△ 23	△ 2	19	△ 1	△ 111
28	344	119	124	96	5	344	198	0	63	5	0	63	5	10	1	344	9	22	93	30	62	7	0	27	29	8	2	16	305	
	構成比	34.6%	36.0%	27.9%	1.5%	100.0%	57.6%	0.0%	18.3%	1.5%	0.0%	18.3%	1.5%	2.9%	0.3%	100.0%	2.6%	6.4%	27.0%	8.7%	18.0%	2.0%	0.0%	7.8%	8.4%	2.3%	0.6%	4.7%		
	増減	△ 32	△ 18	16	△ 33	3	△ 32	△ 19	0	△ 9	1	0	0	2	△ 7	1	△ 32	△ 9	△ 8	13	△ 15	8	△ 10	△ 1	2	△ 2	△ 7	△ 22	9	△ 42

ホ)地域別児童虐待受理件数(新規)

単位:人											
(件数)	白河	富岡	豊洲	小松橋	東陽	亀戸	大島	砂町	南砂	不明	合計
28年度	22	16	94	17	16	31	52	58	38	0	344

(7)地域子育て支援拠点事業

①ニーズ量補正の必要性

単位:人回/年

		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	
当初ニーズ量	子ども家庭支援センター	148,000	148,000	148,000	148,000	148,000	
	児童館・児童会館	117,760	120,170	122,220	125,060	128,960	
	私立保育園	6,000	6,100	6,200	6,300	6,400	
	ニーズ量(A)計	271,760	274,270	276,420	279,360	283,360	
	算定の考え方	意向調査によるニーズ量は、実績値と比較すると大きな乖離があるため、量の見込みは、各施設の直近5年間の利用実績を踏まえ、意向調査によるニーズ量を上回る見込み量とした。					
ニーズ量補正の必要性	当初の算定	子ども家庭支援センター(5年間平均利用人数)	148,032	148,032	148,032	148,032	148,032
		ニーズ量	148,000	148,000	148,000	148,000	148,000
		児童館・児童会館(人口推計)a	28,172	28,749	29,239	29,919	30,851
		平均利用率b	418%				
		ニーズ量a×b	117,760	120,170	122,220	125,060	128,960
		私立保育園前年利用者推計a	5,900	6,000	6,100	6,200	6,300
		ニーズ量a+100	6,000	6,100	6,200	6,300	6,400
		ニーズ量(A)計	271,760	274,270	276,420	279,360	283,360
	対象数値の補正	修正の方法	対象数値は実績値・直近値に置きかえる。				
		子ども家庭支援センター(5年間平均利用人数)	150,695	152,708			
		補正ニーズ量	151,000	153,000			
		児童館・児童会館(人口実数)a	28,438	28,660			
		平均利用率b	411%	393%			
		補正ニーズ量a×b	116,880	112,634			
		私立保育園前年利用者実数a	6,645	7,732			
補正ニーズ量a+100		6,700	7,800				
補正ニーズ量(B)計	274,580	273,434					
ニーズ量の増減(B)-(A)	2,820	▲ 836					
増減率(B)/(A)	1.0%	-0.3%					
補正の有無		無					
補正有無の理由	当初ニーズ量と補正ニーズ量に10%以上の乖離がないので、補正しない。						

【当初ニーズ量算定の詳細】

* 意向調査の結果により算出(対象人口×潜在家庭類型割合×利用意向率)した、27年度のニーズ量。

対象人口・人 0~2歳(a)	家庭類型	潜在家庭類型 (割合)(b)	利用意向率 (c)	ニーズ量・人 (a)×(b)×(c)		
14,759	タイプA	ひとり親	1.8%	0.213	58	
	タイプB	フルタイム×フルタイム	39.1%	0.522	3,012	
	タイプC	フルタイム×パートタイム	(月120時間以上+下限時間~120時間の一部)	5.5%	0.507	413
	タイプC'	フルタイム×パートタイム	(下限時間未満+下限時間~120時間の一部)	3.5%	0.659	341
	タイプD	専業主婦(夫)		49.8%	1.267	9,308
	タイプE	パート×パート	(双方月120時間以上+下限時間~120時間の一部)	0.1%	0.000	0
	タイプE'	パート×パート	(いずれかが下限時間未満+下限時間~120時間の一部)	0.0%	0.000	0
	タイプF	無職×無職		0.2%	3.500	86
計			月	13,218		
			年	158,621		

* 28年度以降は対象人口により再計算して、ニーズ量を算出した。

当初ニーズ量算定(確定版)

* 意向調査の結果により算出したニーズ量が実績値を大幅に下回っているため、利用実績を踏まえ算出した。

子ども家庭支援センター

直近5年間の平均利用実績(148,000)を踏まえ算出し、27から31年度まではこの数値を据え置く。

21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	平均	27ニーズ量(A)
146,807	153,264	134,117	146,291	159,681	148,032	148,000

児童館・児童会館

対象人口(0~5歳)推計に利用率(H21~H25年度の平均利用率 418%)乗じて、算出した。

	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
人口推計	28,173	28,749	29,240	29,918	30,851
平均利用率	418.0%				
年間利用者	117,760	120,170	122,220	125,060	128,960

私立保育園

31年度のニーズ量を年間利用者の直近5年間の平均値(6,400)として、25年度実績値(5,891)から27~28年度のニーズ量を推計した(毎年100人増)。

	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
前年度年間利用者a	5,900	6,000	6,100	6,200	6,300
年間利用者a+100	6,000	6,100	6,200	6,300	6,400

【対象数値の補正によるニーズ量】

* 直近5年間の利用実施を踏まえ算出する。

子ども家庭支援センター(直近5年間の平均利用実績から算出する。) 単位:年間利用人数

	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	平均	27ニーズ量(A)
	子ども家庭支援センター	153,264	134,117	146,291	159,681	160,124	150,695
	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	平均	28ニーズ量(A)
	134,117	146,291	159,681	160,124	163,325	152,708	153,000

児童館・児童会館(人口及び利用率を実数に置きかえて算出する。)

	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
人口0~5歳(人)	24,387	25,270	25,976	26,285	26,427	27,431	28,438
延べ利用者数(人)	102,225	115,933	93,399	110,673	113,931	105,202	104,640
利用率	419%	459%	360%	421%	431%	384%	368%
5年間平均利用率					418%	411%	393%

私立保育園(前年度年間利用者実績の100人増とする。)

	27年度	28年度
前年度年間利用者a	6,645	7,732
年間利用者a+100	6,700	7,800

年間利用実績

	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
子ども家庭支援センター	134,117	146,291	159,681	160,124	163,325	170,163
児童館・児童会館	93,399	110,673	113,931	105,202	104,640	103,555
私立保育園	6,757	6,465	5,891	6,645	7,732	7,458
計	234,273	263,429	279,503	271,971	275,697	281,176

②事業ごとの状況について

イ) ニーズ量、計画量、実績量、計画と実績の差

(年間利用人数、施設数)

		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
利用人数・ 実施施設数	ニーズ量	271,760	274,270	276,420	279,360	283,360
	計画 ①	27	27	27	27	27
	実績 ②	27	27			
	増減 ②-①	0	0			

ロ)施設種類別、地区別施設数

		白河	富岡	豊洲	小松橋	東陽	亀戸	大島	砂町	南砂	計			白河	富岡	豊洲	小松橋	東陽	亀戸	大島	砂町	南砂	計	
24	子ども家庭支援センター	施設数	1 (深川北)	/	1 (豊洲)	/	1 (東陽)	/	1 (大島)	/	1 (南砂)	5	子ども家庭支援センター	施設数	1 (深川北)	/	1 (豊洲)	/	1 (東陽)	/	1 (大島)	/	1 (南砂)	5
		利用者数	27,711	/	32,801	/	22,164	/	27,161	/	36,454	146,291		利用者数	31,741	/	33,751	/	31,591	/	31,814	/	34,428	163,325
		相談件数	1,145	/	491	/	942	/	714	/	958	4,250		相談件数	1,072	/	896	/	463	/	665	/	559	3,655
	児童館・児童会館	施設数	2	1	4	2	1	3	2	2	2	19	児童館・児童会館	施設数	2	1	4	2	1	3	2	2	2	19
		利用者数	19,214	3,443	19,666	11,058	1,676	22,018	13,980	8,399	11,219	110,673		利用者数	12,627	4,206	20,514	16,750	932	15,978	16,003	6,535	11,095	104,640
		相談件数	337	919	1,213	489	291	913	854	455	688	6,159		相談件数	175	54	4,602	787	78	569	1,023	245	699	8,232
	私立保育園	施設数	1	1	/	/	/	/	/	/	1	3	私立保育園	施設数	1	1	/	/	/	/	/	/	1	3
		利用者数	4,859	1,153	/	/	/	/	/	/	453	6,465		利用者数	5,479	1,667	/	/	/	/	/	/	586	7,732
		相談件数	65	1,001	/	/	/	/	/	/	110	1,176		相談件数	83	1,409	/	/	/	/	/	/	73	1,565
	計	施設数	4	2	5	2	2	3	3	2	4	27	計	施設数	4	2	5	2	2	3	3	2	4	27
		利用者数	51,784	4,596	52,467	11,058	23,840	22,018	41,141	8,399	48,126	263,429		利用者数	49,847	5,873	54,265	16,750	32,523	15,978	47,817	6,535	46,109	275,697
		相談件数	1,547	1,920	1,704	489	1,233	913	1,568	455	1,756	11,585		相談件数	1,330	1,463	5,498	787	541	569	1,688	245	1,331	13,452
25	子ども家庭支援センター	施設数	1 (深川北)	/	1 (豊洲)	/	1 (東陽)	/	1 (大島)	/	1 (南砂)	5	子ども家庭支援センター	施設数	1 (深川北)	/	1 (豊洲)	/	1 (東陽)	/	1 (大島)	/	1 (南砂)	5
		利用者数	27,093	/	36,250	/	32,049	/	27,639	/	36,650	159,681		利用者数	29,978	/	40,437	/	34,744	/	30,092	/	34,912	170,163
		相談件数	1,018	/	662	/	713	/	687	/	765	3,845		相談件数	863	/	713	/	487	/	530	/	555	3,148
	児童館・児童会館	施設数	2	1	4	2	1	3	2	2	2	19	児童館・児童会館	施設数	2	1	4	2	1	3	2	2	2	19
		利用者数	17,627	3,916	20,907	13,078	1,383	20,590	17,521	7,187	11,722	113,931		利用者数	11,617	6,316	21,369	17,680	2,253	16,689	10,447	5,869	11,315	103,555
		相談件数	371	168	1,416	395	150	932	758	393	499	5,082		相談件数	274	90	4,099	2,055	87	707	647	374	486	8,819
	私立保育園	施設数	1	1	/	/	/	/	/	/	1	3	私立保育園	施設数	1	1	/	/	/	/	/	/	1	3
		利用者数	4,461	1,074	/	/	/	/	/	/	356	5,891		利用者数	4,510	2,014	/	/	/	/	/	/	934	7,458
		相談件数	74	922	/	/	/	/	/	/	102	1,098		相談件数	75	1,827	/	/	/	/	/	/	55	1,957
	計	施設数	4	2	5	2	2	3	3	2	4	27	計	施設数	4	2	5	2	2	3	3	2	4	27
		利用者数	49,181	4,990	57,157	13,078	33,432	20,590	45,160	7,187	48,728	279,503		利用者数	46,105	8,330	61,806	17,680	36,997	16,689	40,539	5,869	47,161	281,176
		相談件数	1,463	1,090	2,078	395	863	932	1,445	393	1,366	10,025		相談件数	1,212	1,917	4,812	2,055	574	707	1,177	374	1,096	13,924
26	子ども家庭支援センター	施設数	1 (深川北)	/	1 (豊洲)	/	1 (東陽)	/	1 (大島)	/	1 (南砂)	5	子ども家庭支援センター	施設数	1 (深川北)	/	1 (豊洲)	/	1 (東陽)	/	1 (大島)	/	1 (南砂)	5
		利用者数	26,790	/	38,443	/	32,489	/	27,146	/	35,256	160,124		利用者数	26,790	/	38,443	/	32,489	/	27,146	/	35,256	160,124
		相談件数	1,077	/	963	/	504	/	863	/	620	4,027		相談件数	1,077	/	963	/	504	/	863	/	620	4,027
	児童館・児童会館	施設数	2	1	4	2	1	3	2	2	2	19	児童館・児童会館	施設数	2	1	4	2	1	3	2	2	2	19
		利用者数	13,954	3,729	21,379	15,369	1,157	17,513	15,409	6,411	10,281	105,202		利用者数	13,954	3,729	21,379	15,369	1,157	17,513	15,409	6,411	10,281	105,202
		相談件数	170	52	3,021	639	97	1,093	852	241	788	6,953		相談件数	170	52	3,021	639	97	1,093	852	241	788	6,953
	私立保育園	施設数	1	1	/	/	/	/	/	/	1	3	私立保育園	施設数	1	1	/	/	/	/	/	/	1	3
		利用者数	4,839	1,150	/	/	/	/	/	/	656	6,645		利用者数	4,839	1,150	/	/	/	/	/	/	656	6,645
		相談件数	89	976	/	/	/	/	/	/	75	1,140		相談件数	89	976	/	/	/	/	/	/	75	1,140
	計	施設数	4	2	5	2	2	3	3	2	4	27	計	施設数	4	2	5	2	2	3	3	2	4	27
		利用者数	45,583	4,879	59,822	15,369	33,646	17,513	42,555	6,411	46,193	271,971		利用者数	45,583	4,879	59,822	15,369	33,646	17,513	42,555	6,411	46,193	271,971
		相談件数	1,336	1,028	3,984	639	601	1,093	1,715	241	1,483	12,120		相談件数	1,336	1,028	3,984	639	601	1,093	1,715	241	1,483	12,120

(8)一時預かり事業

①ニーズ量補正の必要性

単位:人・日/年

		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	
当初ニーズ量	非定型一時保育	23,100	23,300	23,500	23,700	23,900	
	緊急一時保育	2,030	2,030	2,030	2,030	2,030	
	リフレッシュひととき保育	5,250	5,250	5,250	5,250	5,250	
	ファミリー・サポート事業(未就学児)	7,200	7,200	7,200	7,200	7,200	
	ニーズ量(A)計	37,580	37,780	37,980	38,180	38,380	
算定の考え方		意向調査によるニーズ量は、実績値と比較すると大きな乖離があるため、直近5年間の利用実績を踏まえ、意向調査によるニーズ量を上回る見込み量を算出した。					
ニーズ量補正の必要性	当初の算定	非定型一時保育 前年実績見込み(a)	/	23,100	23,300	23,500	23,700
		当初ニーズ量(a+200)	23,100	23,300	23,500	23,700	23,900
		緊急一時保育 (27年度実績見込み)	2,030	2,030	2,030	2,030	2,030
		当初ニーズ量 (27年度実績見込み)	2,030	2,030	2,030	2,030	2,030
		リフレッシュひととき保育 (5年間平均利用実績)	5,254	5,254	5,254	5,254	5,254
		当初ニーズ量 (5年間平均利用実績)	5,250	5,250	5,250	5,250	5,250
		ファミリー・サポート事業(未就学児) (直近利用実績)	7,232	7,232	7,232	7,232	7,232
		当初ニーズ量 (前々年度利用実績)	7,200	7,200	7,200	7,200	7,200
	ニーズ量(A)計	37,580	37,780	37,980	38,180	38,380	
	対象数値の補正	補正の方法 対象数値を 実数値に置きかえる		/	/	/	/
		非定型一時保育 前年実績(a)	21,290	22,177	/	/	/
		補正ニーズ量(a+200)	21,500	22,400	/	/	/
		緊急一時保育27年度実績	2,790	2,790	/	/	/
		補正ニーズ量 (27年度実績)	2,790	2,790	/	/	/
		リフレッシュひととき保育 (5年間平均利用実績)	5,366	6,886	/	/	/
補正ニーズ量 (5年間平均利用実績)		5,400	6,900	/	/	/	
ファミリー・サポート事業 (未就学児)(直近利用実績)		7,232	5,691	/	/	/	
補正ニーズ量 (前々年度利用実績)		7,200	5,700	/	/	/	
補正ニーズ量(B)計		36,890	37,790	/	/	/	
ニーズ量の増減(B)-(A)		▲ 690	10	/	/	/	
増減率(B)/(A)		-1.8%	0.0%	/	/	/	
補正の有無		/	無	/	/	/	
補正有無の理由		当初ニーズ量と修正ニーズ量に10%以上の乖離がないので、補正しない。					

ファミリー・サポート事業(未就学児)

直近(25年度)の利用実績(7,200)を踏まえ算出、27年度から31年度まではこの数値を据え置いた。

	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
直近(25年度)の利用実績	7,232	7,232	7,232	7,232	7,232
当初ニーズ量	7,200	7,200	7,200	7,200	7,200
直近(25年度)の利用実績	7,200	7,200	7,200	7,200	7,200

【当初ニーズ量算定の詳細】

* 意向調査の結果により算出(対象人口×潜在家庭類型割合×利用意向率)した、27年度のニーズ量。

対象人口・人 0~5歳(a)	家庭類型		潜在家庭類型 (割合)(b)	利用意向 率(c)	ニーズ量(e) (a)×(b)×(c)	調整・人		調整後 人
						幼稚園在園児一 時預かりニーズ量	ベビーシッ ター等利用	
28,173	タイプA	ひとり親	2.4%	1.709	1,175		-48	1,127
	タイプB	フルタイム×フルタイム	37.8%	1.837	19,541		-9	19,532
	タイプC	フルタイム×パートタイム (月120時間以上+下限 時間~120時間の一部)	5.8%	1.197	1,953		-3	1,950
	タイプC'	フルタイム×パートタイム (下限時間未満+下限 時間~120時間の一部)	4.4%	4.445	5,547	-11,163	-5	0
	タイプD	専業主婦(夫)	49.3%	3.008	41,824	-45,486	-9	0
	タイプE	パート×パート (双方月120時間以上+下 限時間~120時間の一部)	0.1%	0.000	0		0	0
	タイプE'	パート×パート (いずれかが下限時間未満+ 下限時間~120時間の一部)	0.0%	0.000	0		0	0
	タイプF	無職×無職	0.1%	10.000	320		0	320
計					70,361	-56,649	-74	22,930

* 28年度以降は対象人口により再計算して、ニーズ量を算出した。意向調査ニーズ量

平成27年度ニーズ量算定(確定版)

* 意向調査の結果により算出したニーズ量が過去の実績値を大幅に下回っているため、利用実績を踏まえ算出した。

年間利用人数	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	ニーズ量
非定型一時保育	11,175	13,870	18,001	20,844	22,388	23,100
緊急一時保育	776	753	1,161	1,512	1,890	2,030
リフレッシュひととき保育	5,241	5,490	4,967	4,927	5,646	5,250
ファミリー・サポート事業 (未就学児)	7,740	7,525	7,643	8,382	7,232	7,200
計	24,932	27,638	31,772	35,665	37,156	37,580

非定型一時保育

27年度から実施施設が1つ増えることが決まっていたので、25年度の延利用日数に、25年度の1園あたりの平均利用延日数をプラスした数値を31年度の計画数値(23,900)とし、それに向けて毎年200日ずつ増加を見込んだ。

	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
非定型一時保育前年実績見込み(a)	/	23,100	23,300	23,500	23,700
当初ニーズ量(a+200)	23,100	23,300	23,500	23,700	23,900

緊急一時保育

25年度の1園あたりの平均利用日数が20日間。27年度に実施施設が7施設増えるので25年度の延利用日数に20日間×7施設をプラスする。27年度から31年度まではこの数値を据え置いた。(27年度=1,890(25年度)+140=2,030)

	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
27年度利用実績見込み	2,030	2,030	2,030	2,030	2,030
当初ニーズ量 (27年度利用実績見込み)	2,030	2,030	2,030	2,030	2,030

リフレッシュひととき保育

5年間の利用実績(5,250)を踏まえ算出し、27年度から31年度まではこの数値を据え置いた。

	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
5年間の平均利用実績	5,254	5,254	5,254	5,254	5,254
当初ニーズ量 (5年間の平均利用実績)	5,250	5,250	5,250	5,250	5,250

【対象数値の補正によるニーズ量】

* 当初と同様に5年間の利用実績を踏まえ算出する。

非定型一時保育(前年度実績の200人増とする。)

	27年度	28年度
前年度実績a	21,290	22,177
補正ニーズ量(a+200)	21,500	22,400

緊急一時保育(27年度実績とする。)

	27年度	28年度
27年度実績	2,790	2,790
補正ニーズ量(27年度実績)	2,790	2,790

リフレッシュひととき保育(5年間の平均利用実績とする。)

	27年度	28年度
5年間平均利用実績	5,366	6,886
補正ニーズ量 (5年間平均利用実績)	5,400	6,900

ファミリー・サポート事業(未就学児)(直近(前々年度)利用実績とする。)

	27年度	28年度
直近(前々年度)利用実績	7,232	5,691
補正ニーズ量 (前々年度利用実績)	7,200	5,700

事業実績

	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	22~26 平均
非定型一時保育	13,870	18,001	20,844	22,388	21,290	
緊急一時保育	753	1,161	1,512	1,890	1,629	
リフレッシュひととき保育	5,490	4,967	4,927	5,646	5,798	5,366
ファミリー・サポート事業 (未就学児)	7,525	7,643	8,382	7,232	5,691	
計	27,638	31,772	35,665	37,156	34,408	
	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	23~27 平均
非定型一時保育	18,001	20,844	22,388	21,290	22,177	
緊急一時保育	1,161	1,512	1,890	1,629	2,790	
リフレッシュひととき保育	4,967	4,927	5,646	5,798	5,758	5,419 ※
ファミリー・サポート事業 (未就学児)	7,643	8,382	7,232	5,691	6,855	
計	31,772	35,665	37,156	34,408	37,580	

※
リフレッシュひととき保育は、平成28年度から定員が深川北1人(4月より)、豊洲6人(6月より新設)増えたことにより利用定員が1,467人増(1人×243日・保育日数+6人×204日・保育日数)となったため5年間の平均利用実績を補正する。 ニーズ量=5,419+1,467=6,886人増

②事業ごとの状況について

イ) ニーズ量、計画量、実績量、計画と実績の差

(年間利用人数)

	27年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
非定型一時保育	ニーズ量	23,100	23,300	23,500	23,700	23,900
	計画 ①	23,100	23,300	23,500	23,700	23,900
	実績 ②	22,177	21,128			
	増減 ②-①	▲ 923	▲ 2,172			
緊急一時保育	ニーズ量	2,030	2,030	2,030	2,030	2,030
	計画 ①	2,030	2,030	2,030	2,030	2,030
	実績 ②	2,790	1,624			
	増減 ②-①	760	▲ 406			
リフレッシュひととき保育	ニーズ量	5,250	5,250	5,250	5,250	5,250
	計画 ①	5,250	5,250	5,250	5,250	5,250
	実績 ②	5,758	6,921			
	増減 ②-①	508	1,671			
ファミリー・サポート事業(未就学児)	ニーズ量	7,200	7,200	7,200	7,200	7,200
	計画 ①	7,200	7,200	7,200	7,200	7,200
	実績 ②	6,855	6,467			
	増減 ②-①	▲ 345	▲ 733			
計	ニーズ量	37,580	37,780	37,980	38,180	38,380
	計画 ①	37,580	37,780	37,980	38,180	38,380
	実績 ②	37,580	36,140			
	増減 ②-①	0	▲ 1,640			

幼稚園預かり事業

①ニーズ量補正の必要性

単位：人・日/年

		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	
当初ニーズ量	幼稚園における在園児	56,649	57,346	59,487	61,747	63,744	
	2号認定による定期利用	8,153	8,253	8,561	8,886	9,174	
	ニーズ量(A)計	64,802	65,599	68,048	70,633	72,918	
	算定の考え方	意向調査の結果により算出した。 (ニーズ量=対象人口×潜在家庭類型割合×利用意向率)					
ニーズ量補正の必要性	当初の算定	人口(3~5歳)	13,414	13,579	14,086	14,621	15,094
		潜在家庭類型	右表のとおり				
		利用意向率	右表のとおり				
	対象数値の補正	ニーズ量(幼稚園における在園児)	56,649	57,346	59,487	61,747	63,744
		ニーズ量(2号認定による定期利用)	8,153	8,253	8,561	8,886	9,174
		当初ニーズ量(A)計	64,802	65,599	68,048	70,633	72,918
		補正の方法	人口は実数、潜在家庭類型と利用意向率は見直ししない。				
		人口(3~5歳)	13,744	13,878			
		潜在家庭類型	当初のとおり				
		利用意向率	当初のとおり				
		ニーズ量(幼稚園における在園児)	58,043	58,609			
		ニーズ量(2号認定による定期利用)	8,353	8,435			
		補正ニーズ量(B)計	66,396	67,044			
		ニーズ量の増減(B)-(A)	1,594	1,445			
増減率(B)/(A)	2.5%	2.2%					
補正の有無		無					
補正有無の理由	当初ニーズ量と修正ニーズ量に10%以上の乖離がないので、補正しない。						

【当初ニーズ量算定の詳細】

* 意向調査の結果により算出(対象人口×潜在家庭類型割合×利用意向率)した、27年度のニーズ量。

幼稚園における在園児								
対象人口・人 3~5歳(a)	家庭類型			潜在家庭類型 (割合)(b)	利用意向率 (c)	ニーズ量・人 (a)×(b)×(c)		
13,414	タイプC'	フルタイム×パートタイム	(下限時間未満+下限時間~120時間の一部)	6.4%	13.038	11,163		
	タイプD	専業主婦(夫)		48.4%	7.006	45,486		
	タイプE'	パート×パート	(いずれかが下限時間未満+下限時間~120時間の一部)	0.0%	0.000	0		
	タイプF	無職×無職		0.0%	0.000	0		
	計						56,649	
ニーズ量(A)								
2号認定による定期利用								
対象人口・人 3~5歳(a)	2号認定(幼稚園)					定期利用		
	家庭類型			潜在家庭類型 (割合)(b)	利用意向率(c)	ニーズ量(e) (a)×(b)×(c)	利用意向率(f)	ニーズ量 (e)×(f)
13,414	タイプA	ひとり親		3.7%	0.050	25	0	0
	タイプB	フルタイム×フルタイム		34.9%	0.020	93	87	8,153
	タイプC	フルタイム×パートタイム	(月120時間以上+下限時間~120時間の一部)	6.4%	0.000	0	0	0
	タイプE	パート×パート	(双方月120時間以上+下限時間~120時間の一部)	0.2%	1.000	24	0	0
	計						142	
ニーズ量(A)								

* 28年度以降は対象人口により再計算して、ニーズ量を算出した。

【対象数値の補正によるニーズ量】

* 見直しにあたっては、意向調査を実施していないため、事業の対象人口(a)は実数値に置きかえるが、潜在家庭類型(割合)(b)と利用意向率(c)は当初のとおりで補正ニーズ量(B)を算出する。

②事業ごとの状況について

イ) ニーズ量、計画量、実績量、計画と実績の差

(年間利用者数)

	27年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
幼稚園預かり事業	ニーズ量	64,802	65,599	68,048	70,633	72,918
	計画 ①	64,802	65,599	68,048	70,633	72,918
	実績 ②	37,084	44,587			
	増減 ②-①	▲ 27,718	▲ 21,012			

ロ) 事業種類別、地区別実施施設数・利用者数

			白河	富岡	豊洲	小松橋	東陽	亀戸	大島	砂町	南砂	計	
28	実施施設	在園児	3	2	5	4	2	3	4	5	2	30	
		2号認定定期利用											0
		計											0
	利用者数	在園児	2,569	2,106	7,887	2,168	1,338	5,807	5,107	16,380	1,225	44,587	
		2号認定定期利用											0
		計											0
(内訳)													
区立	実施施設	在園児	1	1	4	2	2	2	3	3	2	20	
		2号認定定期利用											0
		計											0
区立	利用者数	在園児	494	600	3,029	860	1,338	850	1,746	1,208	1,225	11,350	
		2号認定定期利用											0
		計											0
私立	実施施設	在園児	2	1	1	2		1	1	2		10	
		2号認定定期利用											0
		計											0
私立	利用者数	在園児	2,075	1,506	4,858	1,308		4,957	3,361	15,172		33,237	
		2号認定定期利用											0
		計											0

(9) 病児保育事業

① ニーズ量補正の必要性

単位: 人・日/年

		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	
当初ニーズ量	ニーズ量(A)	1,625	1,801	1,976	2,152	2,328	
	算定の考え方	意向調査によるニーズ量は、実績値と比較すると大きな乖離があるため、直近の実績値を基に補正を行った。					
ニーズ量補正の必要性	当初の算定	利用可能人数(a)	4,392				
		利用率	37%	41%	45%	49%	53%
		ニーズ量(A)	1,625	1,801	1,976	2,152	2,328
	対象数値の補正	補正の方法	実績からニーズ量を算出する。				
		利用可能人数(a)	4,218	4,244			
		利用率	29.2%	37.2%			
		補正ニーズ量(B)	1,232	1,578			
	ニーズ量の増減(B)-(A)	▲ 393	▲ 223				
	増減率(B)/(A)	-24.2%	-12.4%				
	補正の有無		無				
補正有無の理由	既に事業を実施している事業者があるので、下方補正はしない。						

【当初ニーズ量算定の詳細】

* 意向調査の結果により算出(対象人口×潜在家庭類型割合×利用意向率)した、27年度のニーズ量。

対象人口・人 9~11歳(a)	家庭類型		潜在家庭類型 (割合)(b)	利用意向率 (c)	ニーズ量・人 (a)×(b)×(c)	
28,173	タイプA	ひとり親	2.4%	2.526	1,738	
	タイプB	フルタイム×フルタイム	37.8%	3.105	33,029	
	タイプC	フルタイム×パートタイム	(月120時間以上+下限時間~120時間の一部)	5.8%	2.213	3,612
	タイプE	パート×パート	(双方月120時間以上+下限時間~120時間の一部)	0.1%	0.000	0
	計				38,379	

* 28年度以降は対象人口により再計算して、ニーズ量を算出した。

当初ニーズ量算定(確定版)

* 意向調査の結果により算出したニーズ量と実績値に大きな乖離があるので、直近の実績値を基に算出した。

平成25年度の平均利用率が32.6%であるが、4施設のうち最も利用率が高かった施設の利用率が52.75%だったので、全体として利用率を53%まで向上させることをH31の目標とした。これに向けて、利用率を毎年4ポイントずつ増加させた。

利用可能人数、利用率、ニーズ量

	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
利用可能人数(a)	4,392				
利用率(b)	37%	41%	45%	49%	53%
ニーズ量(a)×(b)	1,625	1,801	1,976	2,152	2,328

参考

	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度
登録者数	2,280	2,781	3,123	3,596	3,944
年間利用者数	642	785	837	1,176	1,231
施設数	2	2	2	4	4
利用率	39.4	41.7	43.1	34.8	32.6

【対象数値の補正によるニーズ量】

* 利用実績をニーズ量として算出する。

利用者数

	27年度	28年度
利用者数	1,232	1,578

②事業ごとの状況について

イ) ニーズ量、計画量、実績量、計画と実績の差

(年間利用者数)

		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
病児・病後児 保育事業	ニーズ量	1,625	1,801	1,976	2,152	2,328
	計画 ①	4,392	4,392	4,392	4,392	4,392
	実績 ②	1,232	1,578			
	増減 ②-①	▲ 3,160	▲ 2,814			

ロ) 登録者数・利用者数、利用率推移

	登録者数	利用者数	利用率(※1)	登録率(※2)
24	3,596	1,176	34.8%	37.3%
25	3,944	1,231	32.6%	40.0%
26	4,406	1,338	31.9%	40.3%
27	4,795	1,232	29.2%	39.6%
28	5,219	1,578	37.2%	41.3%
(※1: 全施設延定員(開所日数×定員)に対する延利用者数の割合)				
(※2: 区内保育施設定員に対する登録者数の割合)				

ハ) キャンセル状況

	予約数	キャンセル数	キャンセル率
24	1,435	587	40.9%
25	2,604	1,118	42.9%
26	3,033	1,316	43.4%
27	3,058	1,608	52.6%
28	3,428	1,542	45.0%
(注: 24年度は9月から報告を徴取している)			

二) 参考

	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度
利用者数	642	785	837	1,176	1,231
施設数	2	2	2	4	4
	○くるみルーム(豊洲)...		平成20年4月開設		
	○わかば(猿江)...		平成21年7月開設		
	○こどもみらい(大島)...		平成24年6月開設		
	○おひさま(新砂)...		平成24年7月開設		

①ニーズ量補正の必要性

単位:人日/年

		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	
当初ニーズ量	ニーズ量(A)	2,050	2,100	2,150	2,210	2,270	
	算定の考え方	意向調査によるニーズ量は、実績値と比較すると大きな乖離があるため、平成21～25年度の利用者平均に計画期間中の児童人口の伸び率(102.59～102.98%)を乗じて量の見込みを算出した。					
ニーズ量補正の必要性	当初の算定	前年度利用者(s)	1,980	2,050	2,100	2,150	2,210
		児童人口伸び率(b)	103.60%	102.59%	102.67%	102.41%	102.70%
		ニーズ量(A)=利用者(s)×(b)	2,050	2,100	2,150	2,210	2,270
	対象数値の補正	補正の方法	対象数値を実数に置きかえて算出する。				
		前年度利用者(s)	2,322	2,998			
		児童人口伸び率(b)	104.77%	101.71%			
		補正ニーズ量(B)=利用者(s)×(b)	2,433	3,049			
	ニーズ量の増減(B)-(A)	383	949				
	増減率(B)/(A)	18.7%	45.2%				
	補正の有無		有				
補正有無の理由	当初ニーズ量と補正ニーズ量に10%以上の乖離があるので、上方補正する。						

【当初ニーズ量算定の詳細】

* 意向調査の結果により算出(対象人口×潜在家庭類型割合×利用意向率)した、27年度のニーズ量。

対象人口・人 6～8歳(a)	家庭類型		潜在家庭類型 (割合)(b)	利用意向率 (c)	ニーズ量・人 (a)×(b)×(c)	
12,468	タイプA	ひとり親		3.7%	0.000	0
	タイプB	フルタイム×フルタイム		34.9%	1.040	4,529
	タイプC	フルタイム×パートタイム	(月120時間以上+下限時間～120時間の一部)	6.4%	0.000	0
	タイプC'	フルタイム×パートタイム	(下限時間未満+下限時間～120時間の一部)	6.4%	0.000	0
	タイプD	専業主婦(夫)		48.4%	0.000	0
	タイプE	パート×パート	(双方月120時間以上+下限時間～120時間の一部)	0.2%	0.000	0
	タイプE'	パート×パート	(いずれかが下限時間未満+下限時間～120時間の一部)	0.0%	0.000	0
	タイプF	無職×無職		0.0%	0.000	0
計						4,529

* 28年度以降は対象人口により再計算して、ニーズ量を算出した。 意向調査ニーズ量

当初ニーズ量算定(確定版)

* 意向調査の結果により算出した値と実績値に大きな乖離があるので、実績値を基に算出した。

* 21～25年度までの利用者平均値(1,980人)に児童人口の伸び率を乗じて27年度ニーズ量(利用者)を算出した。28年度以降は前年度のニーズ量(利用者)に児童人口の伸び率を乗じてニーズ量(利用者)を算出した。

単位:年間利用人数

	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	平均
利用者	1,995	1,940	1,970	2,161	1,863	1,986

単位:人数

	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
人口(推計)	12,035	12,468	12,791	13,133	13,449	13,812
人口伸び率a		103.60%	102.59%	102.67%	102.41%	102.70%
ニーズ量(A) 前年度利用者×a	1,980	2,050	2,100	2,150	2,210	2,270

【対象数値の補正によるニーズ量】

* 対象数値を実績に置きかえて算出する。

	26年度	27年度	28年度
利用者	2,322	2,998	3,261
人口(6～8歳)	12,105	12,683	12,900
人口伸び率a		104.8%	101.7%
ニーズ量(B) 前年度利用者×a		2,433	3,049

②事業ごとの状況について

イ) ニーズ量、計画量、実績量、計画と実績の差

(年間利用者数)

		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
ファミリー・サポート事業(就学児)	ニーズ量	2,050	2,100	2,150	2,210	2,270
	計画 ①	2,050	2,100	2,150	2,210	2,270
	実績 ②	2,998	3,261			
	増減 ②-①	948	1,161			

ロ) 地域別会員数推移

	白河				富岡				豊洲				小松橋				東陽			
	協力会員数	利用会員数	両方会員数	計	協力会員数	利用会員数	両方会員数	計	協力会員数	利用会員数	両方会員数	計	協力会員数	利用会員数	両方会員数	計	協力会員数	利用会員数	両方会員数	計
24	60	324	13	371	49	165	6	208	199	885	64	1,020	49	108	7	150	54	149	7	196
25	57	362	12	407	47	182	4	225	197	1,042	67	1,172	50	120	7	163	57	169	7	219
26	63	414	15	462	51	227	7	271	207	1,200	68	1,339	53	133	4	182	63	208	9	262
27	64	455	14	505	59	263	11	311	209	1,343	70	1,482	50	165	4	211	59	250	10	299
28	65	516	13	568	59	283	11	331	205	1,468	65	1,608	56	195	4	247	55	292	7	340
	亀戸				大島				砂町				南砂				計			
	協力会員数	利用会員数	両方会員数	計	協力会員数	利用会員数	両方会員数	計	協力会員数	利用会員数	両方会員数	計	協力会員数	利用会員数	両方会員数	計	協力会員数	利用会員数	両方会員数	計
24	59	278	8	329	89	276	9	356	104	305	14	395	79	286	11	354	742	2,776	139	3,379
25	65	287	12	340	89	273	7	355	107	340	16	431	80	311	15	376	749	3,086	147	3,688
26	62	305	13	354	97	284	5	376	115	331	15	431	79	327	13	393	790	3,429	149	4,070
27	68	334	15	387	97	295	5	387	104	347	14	437	85	347	12	420	795	3,799	155	4,439
28	64	350	13	401	98	318	7	409	106	353	15	444	83	340	11	412	791	4,115	146	4,760

ハ) 事活動内容別実績

ファミリー・サポート事業 活動内容別実績 (H23～H28)

活動内容	(単位: 件)					
	H23	H24	H25	H26	H27	H28
保育園・幼稚園の送り	326	368	403	182	339	584
保育園・幼稚園の迎え	1,013	853	771	459	1,318	724
保育園・幼稚園の送りと登園前の援助	1,282	1,374	1,368	758	333	298
保育園・幼稚園の迎えと帰宅後の援助	2,795	3,030	2,376	2,119	2,078	2,141
学童の援助	1,598	1,363	909	852	752	908
未就園児の援助	309	383	409	598	948	1,014
休園・休校・休業日の保育	149	224	171	249	310	245
病後回復時の援助	15	10	2	4	16	6
習い事等の援助	1,467	2,162	2,074	2,026	3,045	3,209
その他の一時援助	659	776	612	776	714	599
計	9,613	10,543	9,095	8,023	9,853	9,728

※各年度実績は、年度末(3/31時点)実績を記載

二) 利用できなかった人数の状況(平成28年度)

理由: 希望した日時、内容で活動ができる協力会員が見つからなかった(60件)

(11) 妊婦健康診査

①ニーズ量補正の必要性

単位:人日/年

受診票交付件数		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	
当初ニーズ量	ニーズ量(A)	5,678	5,726	5,678	5,802	6,209	
	算定の考え方	量の見込みは母子健康手帳交付件数とし、母子健康手帳交付件数は出生数の推計×1.15とした。					
ニーズ量補正の必要性	当初	出生数(推計)(a)	4,937	4,979	4,937	5,045	5,399
		ニーズ量(A) (a)×1.15	5,678	5,726	5,678	5,802	6,209
	補正	補正の方法	母子健康手帳交付件数(b)の実数とする。				
		補正ニーズ量(B) (母子健康手帳交付件数)	5,456	5,250			
	ニーズ量の増減(B)-(A)	▲ 222	▲ 476				
	増減率(B)/(A)	-3.9%	-8.3%				
	補正の有無		無				
補正有無の理由	当初ニーズ量と修正後ニーズ量に10%以上の乖離がないので、補正しない。						
健診回数		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	
当初ニーズ量	ニーズ量(A)	53,941	54,397	53,941	55,119	58,986	
	算定の考え方	受診票交付件数に1人あたりの平均健診回数9.5回を乗じて算出した。					
ニーズ量補正の必要性	当初	母子健康手帳交付件数(a)	5,678	5,726	5,678	5,802	6,209
		ニーズ量(A) (a)×9.5回	53,941	54,397	53,941	55,119	58,986
	補正	補正の方法	健診回数(b)の実数とする				
		補正ニーズ量(B) (健診回数)	53,183	52,119			
	ニーズ量の増減(B)-(A)	▲ 758	▲ 2,278				
	増減率(B)/(A)	-1.4%	-4.2%				
	補正の有無		無				
補正有無の理由	当初ニーズ量と修正後ニーズ量に10%以上の乖離がないので、補正しない。						

【当初ニーズ量算定の詳細】

* 国が共通のニーズ量見込み方法を示していない事業のため、ニーズ量は出生数の推計値を基に算出した。

受診票交付件数

* 受診票交付件数の量の見込み(ニーズ量(A))は母子健康手帳交付件数とし、母子健康手帳交付件数(b)は出生数の推計(a)×1.15とした。

受診票交付件数

単位:年間人数、件数

	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
出生数(推計)(a)	4,937	4,979	4,937	5,045	5,399
ニーズ量(A) (母子健康手帳交付件数(b)=a×1.15)	5,678	5,726	5,678	5,802	6,209

健診回数

* 受診票交付件数(b)に1人あたりの平均健診回数9.5回を乗じて算出した。量の見込み=受診票交付件数×9.5回

健診回数

単位:年間件数、回数

	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
母子健康手帳交付件数(b)	5,678	5,726	5,678	5,802	6,209
ニーズ量(A)(b×9.5)	53,941	54,397	53,941	55,119	58,986

【対象数値の補正によるニーズ量】

* 受診票交付件数及び健診回数の実績とする。

受診票交付件数、健診回数実績

	27年度	28年度
母子健康手帳交付件数(b)	5,456	5,250
健診回数	53,183	52,119

出生数、母子健康手帳交付件数、受診票交付件数、健診回数等実績

単位:年間人数、件数

	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
出生数(a)	4,454	4,359	4,417	4,752	4,790	5,100	4,980
母子健康手帳交付件数(b)	4,913	4,915	5,038	5,100	5,336	5,456	5,250
出生数(a)と母子健康手帳交付件数(b)の割合(c)=(b/a)	1.10	1.13	1.14	1.07	1.11	1.07	1.05
受診票交付件数(d)	4,864	4,869	4,992	5,051	5,278	5,402	5,194
健診回数(e)	46,881	46,525	47,503	48,578	51,848	53,183	52,119
平均健診回数(f) =(e/d)	9.6	9.6	9.5	9.6	9.8	9.8	10.0

②事業ごとの状況について

イ)ニーズ量、計画量、実績量、計画と実績の差

(年間交付件数・健診回数)

		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
受診票交付件数	ニーズ量	5,678	5,726	5,678	5,802	6,209
	計 画 ①	5,678	5,726	5,678	5,802	6,209
	実 績 ②	5,402	5,194			
	増減 ②-①	▲ 276	▲ 532			
健診回数	ニーズ量	53,941	54,397	53,941	55,119	58,986
	計 画 ①	53,941	54,397	53,941	55,119	58,986
	実 績 ②	53,183	52,119			
	増減 ②-①	▲ 758	▲ 2,278			